



# 142回 景気分析と予測

2023年2月28日

マクロ経済分析プロジェクト

- ・「景気分析と予測」は、アジア太平洋研究所のマクロ経済分析プロジェクトチームによる景気動向分析の成果としてとりまとめたものである。
- ・同プロジェクトチームは、プロジェクトリーダー、稲田義久 APIR 研究統括兼数量経済分析センター長、甲南大学名誉教授のもと、アジア太平洋研究所の会員企業から参加した若手企業人と研究所員などで構成されている。
- ・予測及び本稿の執筆者は、稲田義久及び下田充(日本アプライドリサーチ研究所 主席研究員)である。
- ・本プロジェクトは関西の若手企業人と学界との共同研究として40年の歴史を持ち、公表された予測結果は、広く利用されている。
- ・本プロジェクトは大阪大学名誉教授森口親司氏や伴金美氏の指導の下に確立されてきたが、2005年度から、超短期予測モデルとこれまでの四半期マクロ計量モデルの融合による新たな試みとして引き継がれた。
- ・また「景気分析と予測」は、経済の変化に即応するために、2004年度から原則四半期毎に年4回行っている。

## 目次

要旨	1
予測結果の概要	2
景気の現況	3-6
予測の概要	6-15
予測結果の詳細表	16-21
付表 主要月次統計	22-24

## 要旨

### 強まるインフレと海外経済減速の影響

- 実質GDP成長率予測：22年度+1.3%、23年度+0.9%、24年度+1.5% -

1. 2022年10-12月期GDP1次速報によれば、**実質GDPは前期比年率+0.6%(前期比+0.2%)と2四半期ぶりのプラス成長**となった。ただ回復は緩やかで、7-9月期の落ち込みを回復できていない。このため**コロナ禍前のピークから依然1.8%低い**。10-12月期の**実質GDP成長率は、市場コンセンサス(ESPフォーキャスト2月調査)最終予測(前期比年率+2.43%)やCQM最終予測(同+2.2%)から下振れた**。
2. 10-12月期の**実質GDP成長率(前期比+0.2%)への寄与度**を見ると、**国内需要は同-0.2%ポイントと5四半期ぶりのマイナス**。うち、民間需要は、民間最終消費支出は堅調であったが、民間住宅、民間企業設備、民間在庫変動が減少したため、同-0.3%ポイントと5四半期ぶりのマイナス寄与、公的需要は同+0.1%ポイントと3四半期連続のプラス寄与。これに比して、**純輸出は同+0.3%ポイントと2四半期ぶりのプラス寄与**となった。
3. 8四半期ぶりに**交易条件が改善したため実質GDI成長率は10四半期ぶりに実質GDPの伸びを上回った**。このため、家計や企業の海外への所得流失は幾分和らいだといえよう。
4. 10-12月期GDP1次速報と新たな外生変数の想定を織り込み、2022-24年度日本経済の見通しを改定した。今回、**実質GDP成長率を、22年度+1.3%、23年度+0.9%、24年度+1.5%と予測**。前回(第141回予測)から、**22年度-0.2%ポイント、23年度-0.2%ポイント下方修正し、24年度+0.1%ポイント上方修正した**。22年度については民間需要、23年度については純輸出の下方修正が影響した。また**実質GDI成長率を、22年度-0.4%、23年度+1.7%、24年度+1.5%と予測する**。
5. 予測期間において家計に新たな行動制約が課されないと想定する。インフレが減速する2023年度後半には**累積した強制貯蓄が取り崩され、サービス支出を中心に民間最終消費支出主導の回復が期待できる**。一方、23年度の海外経済は欧米を中心に低迷することから**純輸出のマイナス寄与は避けられず、また民間需要の寄与度が減速するため、同年の成長率は前年から低下すると予測**。このため、**実質GDPがコロナ禍前のピークを超えるのは24年4-6月期以降**となろう。回復に約5年(19四半期)を要することになる。
6. **足下、消費者物価コア指数は前年比4%を上回る勢いである**。政府の経済政策の影響もあり、しばらくはエネルギー価格が消費者物価指数基調のかく乱要因となる。23年度後半は原材料高と円安は落ち着きを見せ、インフレ率は減速する。結果、**消費者物価コア指数のインフレ率を、22年度+3.1%、23年度+2.2%、24年度+1.3%と予測する**。前回予測から、足下の状況を反映し**22年度を+0.1%ポイント、23年度を+0.2%ポイント、24年度を+0.1%ポイントそれぞれ上方修正した**。

## 予測結果の概要

	今回 (2023/2/28)				前回 (2022/12/12)			
	2021	2022	2023	2024	2021	2022	2023	2024
実質国内総生産 (%)	2.6	1.3	0.9	1.5	2.5	1.5	1.1	1.4
民間需要 (寄与度)	1.4	1.7	0.8	1.3	1.4	2.0	0.9	1.2
民間最終消費支出 (%)	1.5	2.5	1.0	1.3	1.5	2.5	1.4	1.3
民間住宅 (%)	▲ 1.1	▲ 4.6	▲ 0.2	0.0	▲ 1.1	▲ 4.2	0.9	0.8
民間企業設備 (%)	2.1	2.8	1.8	3.1	2.1	3.3	2.9	2.7
民間在庫変動 (寄与度)	0.1	0.1	0.0	0.1	0.1	0.3	▲ 0.4	0.0
公的需要 (寄与度)	0.4	0.1	0.2	0.1	0.4	0.1	0.3	0.2
政府最終消費支出 (%)	3.4	1.3	0.9	0.4	3.4	1.2	0.8	0.4
公的固定資本形成	▲ 6.4	▲ 3.7	1.0	0.9	▲ 6.4	▲ 2.8	2.1	1.5
公的在庫変動 (寄与度)	0.0	▲ 0.0	0.0	0.0	0.0	▲ 0.0	0.0	▲ 0.0
外需 (寄与度)	0.8	▲ 0.5	▲ 0.2	0.0	0.8	▲ 0.6	▲ 0.0	0.1
財貨サービスの輸出 (%)	12.3	4.6	▲ 0.4	3.1	12.3	4.6	0.3	3.4
財貨サービスの輸入 (%)	7.0	7.4	0.6	2.8	7.1	7.9	0.5	2.9
名目国内総生産 (%)	2.4	2.2	3.6	2.6	2.4	1.6	2.8	2.6
国内総生産デフレータ (%)	▲ 0.1	0.9	2.7	1.1	▲ 0.1	0.1	1.6	1.1
国内企業物価指数 (%)	7.1	9.6	1.9	0.4	7.1	8.9	1.6	0.1
消費者物価コア指数 (%)	0.0	3.1	2.2	1.3	0.0	3.0	1.9	1.2
鉱工業生産指数 (%)	5.8	0.3	1.3	2.0	5.8	1.4	2.1	2.0
住宅着工戸数：新設住宅 (%)	6.6	▲ 1.1	▲ 0.3	▲ 0.1	6.6	▲ 0.5	1.4	0.4
完全失業率 (%)	2.8	2.5	2.4	2.3	2.8	2.5	2.4	2.3
経常収支 (兆円)	20.3	11.7	16.1	16.0	20.3	6.3	6.8	6.1
対名目GDP比 (%)	3.7	2.1	2.8	2.7	3.7	1.1	1.2	1.0
原油価格 (ドル/バレル)	78.3	93.1	84.9	82.7	78.3	94.8	82.5	83.3
為替レート (円/ドル)	112.4	134.7	127.4	121.9	112.4	137.3	133.9	128.3
米国実質国内総生産 (%、暦年)	5.9	2.1	0.6	1.7	5.9	1.9	0.5	1.8

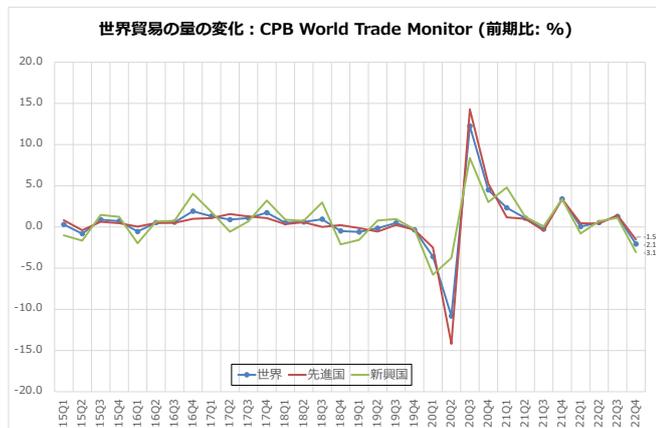
注：前年度比伸び率。民間需要、公的需要、民間在庫変動、公的在庫変動、外需は寄与度ベース。原油価格は WTI、ドバイ、北海ブレント原油価格の平均値。その他は注記。シャドーは実績値。

なお、前回は 2022 年 7-9 月期 GDP2 次速報ベースの予測である。

## 景気の現況

### 世界貿易は減少局面に入る

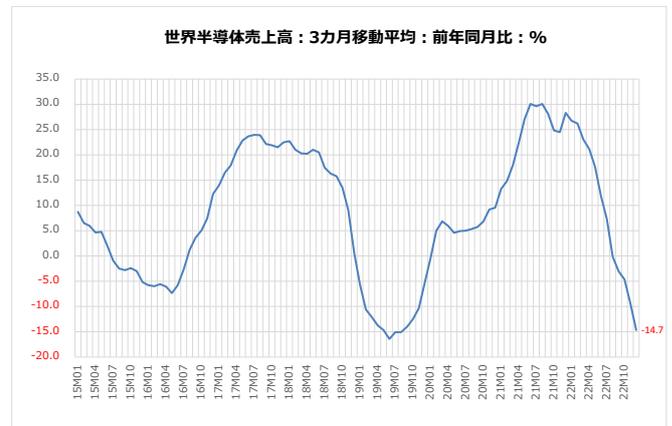
世界貿易は明瞭な減少局面に入ってきた。CPB World Trade Monitor によれば、2022 年 12 月の世界貿易(数量ベース：2010 年=100)は前月比-0.9%と 3 カ月連続の減少(前月：同-1.7%)。結果、10-12 月期は前期比-2.1%減少し、5 四半期ぶりのマイナスとなった(7-9 月期：同+1.3%)。同期の落ち込み幅は前期の改善幅を上回っており、しばらく回復は期待薄である。地域別にみれば、先進国は同-1.5%と 5 四半期ぶり(前期：同+1.4%)、新興国は同-3.1%と 3 四半期ぶりの、いずれも減少となった(前期：同+1.1%)。新興国の貿易の落ち込みは先進国のそれを上回っている。23 年に入り、世界経済は減速している。特に欧米経済は不況入りの可能性が高く、中国経済の回復も不確実性が高い。そのため、23 年前半において、世界貿易の停滞は避けられず、反転は年後半以降となろう。



出所：CPB World Trade Monitor, 24 February 2023

別の統計で輸出市場の先行きを確認しよう。内閣府によれば、日本の 10-12 月期の機械受注(外需)は前期比+0.8%と 2 四半期ぶりの増加となったが、前期の落ち込み(-16.5%)を十分回復できていない。12 月末時点の調査によれば、1-3 月期(見通し)は同-2.1%と 2 四半期ぶりの減少となっている。23 年前半には欧米経済は不況入

りが予想されている。このため資本財輸出市場は厳しい局面を迎えよう。



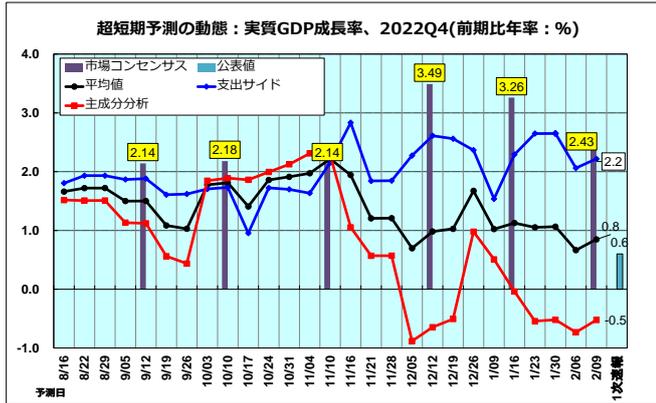
出所：World Semiconductor Trade Statistics, December 2022

世界半導体市場統計によれば、12 月の世界半導体売上高(3 カ月移動平均)は前年同月比-14.7%と 5 カ月連続のマイナスとなった(前月：-9.3%)。地域別にみれば、アジア地域の売上高は同-22.4%と 5 カ月連続のマイナス。米国では同-6.6%と 36 カ月ぶりのマイナスに転じた。しばらく、半導体需要は減少局面が続こう。

### 10-12 期実質 GDP、2 四半期ぶりプラス成長だが緩やかな回復にとどまる

#### 【10-12 月期 GDP の予測動態とパフォーマンス】

2 月 14 日発表の GDP1 次速報によれば、10-12 月期の実質 GDP は、前期比年率+0.6%(前期比+0.2%)と 2 四半期ぶりのプラス成長となった。回復は緩やかで、7-9 月期の落ち込み(前期比年率-1.0%)を回復できていない。10-12 月期の実質 GDP 成長率は、市場コンセンサス(ESP フォーキャスト 2 月調査)の最終予測(前期比年率+2.43%)や CQM 最終予測(支出サイド)から下振れた。なお、CQM 最終予測の支出サイドは前期比年率+2.2%、生産サイドは同-0.5%、平均は同+0.8%であった。今回予測の特徴は両モデルからの予測が収束しなかったことである。低調な生産指数を反映し、生産サイドからの予測が小幅のマイナスとなった。平均予測が公表値に近い値となった。



1 次速報と同時に季節調整の掛け直しや基礎統計の改定により、過去値が遡及改定される。過去 1 年の実質成長率を今回と前回と比較すると、修正幅は 21 年 10-12 月期-0.5%ポイント(同 4.9%→同 4.4%)、22 年 1-3 月期+0.1%ポイント(同-1.7%→同-1.8%)、4-6 月期+0.1%ポイント(同+4.5%→同+4.6%)、7-9 月期-0.2%ポイント(同-0.8%→同-1.0%)となった。いずれも小幅の修正にとどまった。



表は 10-12 月期の CQM(支出サイド)の予測パフォーマンスを GDP 項目別に見たものである。シェアの最も高い民間最終消費支出の成長率(前期比：+0.5%)を CQM(前期比+0.3%)は幾分過少に予測した。一方、民間企業設備(同-0.5%)については、コンセンサス(同+0.25%)、CQM(同+0.3%)ともに過大に予測した。また民間在庫変動(同-0.5%ポイント)については、CQM(同+0.1%ポイント)は過大予測となった。また純輸出はほぼ正確な予測となった。民間企業設備と民間在庫変動の過大予測が、実質 GDP 成長率予測の主たる上振れ要因となった。

超短期予測と実績 2022年10-12月期

前期比：%

	予測	1次速報	コンセンサス
国内総生産/国内総支出	0.6	0.2	0.60
前期比年率	2.2	0.6	2.43
民間最終消費支出	0.3	0.5	0.58
民間住宅	-0.6	-0.1	
民間企業設備	0.3	-0.5	0.25
民間在庫変動(*)	0.1	-0.5	
政府最終消費支出	0.1	0.3	
公的固定資本形成	-2.4	-0.5	
公的在庫変動(*)	0.0	0.0	
純輸出(*)	0.5	0.3	
財貨・サービスの輸出	1.5	1.4	1.21
財貨・サービスの輸入	-0.8	-0.4	-0.64
GDPデフレーター	2.0	1.1	
国内需要	0.1	-0.2	
民間需要	0.2	-0.4	

\*印は寄与度

### 【10-12 月期 GDP の要約】

10-12 月期の実質 GDP 成長率(前期比+0.2%)への寄与度を見ると、国内需要は同-0.2%ポイントと 5 四半期ぶりのマイナスとなった。うち、民間需要は、民間最終消費支出は堅調であったものの、民間住宅、民間企業設備が減少したため、同-0.3%ポイントと 5 四半期ぶりのマイナス寄与、公的需要は同+0.1%ポイントと 3 四半期連続のプラス寄与。一方、純輸出は同+0.3%ポイントと 2 四半期ぶりのプラス寄与となった。

実質 GDP 成長率と寄与度：前期比：%

	GDP年率	GDP	国内需要	民間需要	公的需要	純輸出	GDI
19Q1	0.9	0.2	-0.2	-0.3	0.2	0.4	0.8
19Q2	1.1	0.3	0.5	0.3	0.2	-0.2	0.1
19Q3	1.0	0.3	0.6	0.4	0.2	-0.3	0.3
19Q4	-10.5	-2.7	-2.9	-3.0	0.1	0.1	-2.7
20Q1	1.7	0.4	0.6	0.5	0.0	-0.1	0.6
20Q2	-28.3	-8.0	-5.2	-5.4	0.2	-2.8	-6.9
20Q3	24.6	5.6	2.8	2.3	0.5	2.8	5.5
20Q4	7.7	1.9	1.4	1.1	0.2	0.5	1.8
21Q1	-0.5	-0.1	-0.2	-0.2	0.0	0.1	-0.8
21Q2	1.3	0.3	0.5	0.2	0.3	-0.2	-0.1
21Q3	-1.4	-0.3	-0.5	-0.6	0.1	0.2	-1.1
21Q4	4.4	1.1	1.0	1.4	-0.4	0.0	0.3
22Q1	-1.7	-0.4	0.1	0.2	-0.1	-0.5	-0.7
22Q2	4.6	1.1	1.0	0.8	0.2	0.1	0.4
22Q3	-1.0	-0.3	0.4	0.3	0.0	-0.6	-1.0
22Q4	0.6	0.2	-0.2	-0.3	0.1	0.3	0.4

注：各項目の合計は四捨五入の関係で必ずしもGDPに一致しない。

GDP に交易条件の変化から生じる交易利得を加えた国内総所得(GDI)成長率は同+0.4%となり、10 四半期ぶりに実質 GDP の伸び(同+0.2%)を上回った。8 四半

期ぶりに交易条件改善の影響がでて、所得の流失は幾分和らいだといえよう。

### 【10-12 月期 GDP 項目の動向】

民間最終消費支出は前期比+0.5%(寄与度同+0.3%ポイント)と 3 四半期連続で増加した。11 月以降に COVID-19 の陽性者数が急増したが、全国旅行支援等政府の家計支援政策により、民間最終消費支出はサービス支出を中心に比較的堅調な伸びとなった。

国内家計最終消費支出(前期比+0.8%、寄与度+0.4%ポイント)を形態別にみると、実質サービス支出は同+1.4%(寄与度:同+0.4%ポイント)と 2 四半期ぶりに増加した。乗用車や家庭用耐久財などの実質耐久財は同+2.7%(寄与度:同+0.1%ポイント)と 2 四半期連続の増加。供給制約緩和で自動車販売が回復したようである。一方、衣料品等の実質半耐久財は同-1.6%(寄与度:同-0.1%ポイント)と 3 四半期ぶりの減少。食料などの非耐久財は同-0.3%(寄与度:同-0.1%)と 3 四半期連続で減少した。

固定資本形成のうち、実質民間住宅は前期比-0.1%(寄与度:同-0.0%ポイント)と 6 四半期連続の減少となった。住宅資材価格の高騰が影響している。実質民間企業設備は同-0.5%(寄与度:同-0.1%ポイント)と 3 四半期ぶりに減少した。22 年度前半に堅調な拡大が続いていたが、今期はその反動と思われる。均してみれば、投資需要の基調は強い。

実質民間在庫変動の実質 GDP 成長率への寄与度は前期比-0.5%ポイント、2 四半期ぶりのマイナスとなった。

実質公的需要は前期比+0.3%(寄与度:同+0.1%ポイント)と 3 四半期連続で増加した。うち、実質政府最終消費支出は同+0.3%(寄与度:同+0.1%ポイント)と 4 四半期連続の増加。実質公的固定資本形成は同-0.5%(寄与度:同-0.0%ポイント)と 3 四半期ぶりの減

少となった。予算の前倒し執行の影響が剥落したようである。

実質 GDP 項目の成長率：前期比：%

	GDP年率	GDP	民間最終消費支出		民間住宅設備		民間企業設備		民間在庫変動		政府最終消費支出		公的固定資本形成		公的在庫変動		輸出	輸入
			寄与度	寄与度	寄与度	寄与度	寄与度	寄与度	寄与度	寄与度	寄与度	寄与度						
19Q1	0.9	0.2	-0.3	2.5	-0.1	-0.3	0.3	2.5	0.0	-1.7	-3.8							
19Q2	1.1	0.3	0.1	1.5	-0.5	0.2	0.6	0.9	0.0	0.5	1.4							
19Q3	1.0	0.3	0.9	0.8	2.1	-0.5	0.9	-0.4	0.0	0.5	2.1							
19Q4	-10.5	-2.7	-3.6	-2.1	-7.1	0.2	0.3	-0.1	0.0	-1.2	-1.9							
20Q1	1.7	0.4	0.6	-5.0	4.7	-0.4	0.1	0.1	0.0	-4.8	-3.9							
20Q2	-28.3	-8.0	-8.8	0.3	-7.0	0.3	0.1	4.2	0.0	-17.3	-0.8							
20Q3	24.6	5.6	5.5	-4.8	-0.2	-0.5	2.3	-0.2	0.0	9.9	-7.3							
20Q4	7.7	1.9	1.9	-0.3	1.6	-0.2	0.9	1.6	0.0	9.6	6.0							
21Q1	-0.5	-0.1	-1.6	1.5	1.5	0.4	-0.2	0.1	0.0	2.5	2.1							
21Q2	1.3	0.3	0.3	1.5	1.4	-0.1	1.9	-2.0	0.0	3.1	4.4							
21Q3	-1.4	-0.3	-1.1	-1.6	-1.7	0.3	1.3	-3.4	0.0	-0.4	-1.5							
21Q4	4.4	1.1	3.1	-1.3	0.6	-0.2	-1.1	-3.2	0.0	0.4	0.3							
22Q1	-1.7	-0.4	-1.0	-1.7	-0.3	0.8	0.5	-3.2	0.0	1.2	3.8							
22Q2	4.6	1.1	1.7	-1.9	2.1	-0.3	0.8	0.5	0.0	1.5	0.9							
22Q3	-1.0	-0.3	0.0	-0.4	1.5	0.1	0.1	0.7	0.0	2.5	5.5							
22Q4	0.6	0.2	0.5	-0.1	-0.5	-0.5	0.3	-0.5	0.0	1.4	-0.4							

財貨・サービスの実質輸出は前期比+1.4%(寄与度:同+0.3%ポイント)と 5 四半期連続で増加した。財貨の輸出は同+0.6%(寄与度:同+0.1%ポイント)と 5 四半期連続の増加、サービス輸出(含む非居住者家計の国内での直接購入)は同+5.2%(寄与度:同+0.2%ポイント)と 3 四半期連続の増加となった。水際対策の緩和の影響もあり、インバウンド需要である非居住者家計の国内での直接購入は同+211.8%と 2 四半期連続で増加した。一方、財貨・サービスの実質輸入は同-0.4%(寄与度:同+0.1%ポイント)と 5 四半期ぶりに減少した。うち、財貨の輸入は同+1.5%(寄与度:同+0.1%ポイント)と 5 四半期連続の増加。一方、サービス輸入(含む居住者家計の海外での直接購入)は前期の特殊要因の剥落から同-6.7%(寄与度:同+0.3%ポイント)減少した。2 四半期ぶりのマイナス。

結果、2022 暦年の実質 GDP(546.0 兆円)は前年比+1.1%と 2 年連続のプラス成長(21 年+2.1%)となったが、19 年の水準(552.5 兆円)は未達である。

デフレーターを見ると、国内需要デフレーターは前期比+0.7%と 8 四半期連続のプラス。うち、民間最終消費支出デフレーターは同+0.8%と 8 四半期連続の上昇。外需デフレーターでは、財貨・サービスの輸出デフレーターが同+0.3%と 8 四半期連続で上昇したが、輸入デフレーター

タが同-0.9%と 8 四半期ぶりに低下した。このため、  
交易条件は 8 四半期ぶりに改善し、GDP デフレータは  
同+1.1%と 3 四半期ぶりの上昇となった。

このため、名目 GDP は前期比+1.3%、同年率+5.2%  
となり、2 四半期ぶりの増加となった。2022 暦年の名  
目 GDP(556.5 兆円)は前年比+1.3%と 2 年連続のプ  
ラス成長となった。

### 【緩慢な景気回復】

10-12 月期の実質 GDP は 2 四半期ぶりのプラス成  
長となったものの、成長率はプラスとマイナスを繰り  
返しており、回復の過程は緩慢である。下表はコロナ禍  
前の実質 GDP(2019 年 7-9 月期)のピークからの回復  
過程を GDP 及び項目別にみたものである。22 年 10-  
12 月期の GDP の水準は、ピークから依然 1.8%低い。  
うち、民間最終消費支出(-2.8%)、民間資本形成(-  
5.7%)やサービス輸出(-9.4%)の回復の遅れが目立つ。  
家計所得低迷による民間最終消費支出や民間住宅の低  
迷、一方、高水準の企業収益を維持しながらも低い民間  
企業設備、またインバウンド回復の遅れといった複合  
的な要因により、日本経済の回復は緩慢なものとなっ  
ている。

	国内総生産	財貨の輸 入	サービス の輸入	民間最終 消費支出	民間資本 形成	政府支出	財貨の輸 出	サービス の輸出
19Q2	99.7	98.7	95.6	99.1	100.5	99.3	98.8	102.2
<b>19Q3</b>	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
19Q4	97.3	98.7	95.8	96.6	94.7	100.3	98.3	100.3
20Q1	97.7	93.9	95.1	97.3	95.3	100.4	95.7	88.4
20Q2	89.9	94.8	88.9	89.1	91.5	101.2	78.1	76.6
20Q3	95.0	87.1	84.9	94.0	88.5	103.1	88.9	73.3
20Q4	96.7	94.3	83.9	95.8	88.8	104.0	98.9	75.1
21Q1	96.6	96.3	85.9	94.2	92.3	103.9	100.9	78.3
21Q2	96.9	99.2	93.5	94.3	92.9	105.1	104.4	79.7
21Q3	96.6	98.3	90.4	93.3	92.9	105.5	103.8	80.2
<b>21Q4</b>	97.6	99.2	88.9	96.0	92.4	103.9	104.5	79.5
22Q1	97.2	102.9	92.5	95.1	95.4	103.7	106.6	77.2
22Q2	98.3	104.9	89.8	96.7	95.3	104.5	107.5	81.2
22Q3	98.1	106.8	107.6	96.7	96.8	104.5	109.3	86.1
22Q4	98.2	108.4	100.4	97.2	94.3	104.9	109.9	90.6

## 予測の概要

### 標準予測：2022-24 年度

#### (1) 外生変数の想定

2021 年 10-12 月期の実質公的固定資本形成は前期  
比-0.5%と 3 四半期ぶりの減少となった。国土交通省  
の建設総合統計(出来高ベース)によれば、12 月の公共  
工事は前年同月比+3.4%と 5 カ月連続の増加。季節調  
整値(APIR 推計)は前月比+0.2%と 4 カ月ぶりの増加  
となった。10-12 月期は前期比-1.3%減少し、3 四半  
期ぶりのマイナス。足下の動向を反映し、**実質公的固定  
資本形成**の伸びを、22 年度-3.7%(前回：-2.8%)、23  
年度+1.0%(前回：+2.1%)、24 年度+0.9%(前回：  
+1.5%)と想定した。22-24 年度いずれも下方修正し  
た。

10-12 月期の実質政府最終消費支出は同+0.3%と 4  
四半期連続の増加となった。11 月 8 日に令和 4 年度補  
正予算が閣議決定された。予算規模 28.9 兆円のうち、  
「物価高騰・賃上げへの取組」に、7.8 兆円が充てられて  
いる。これらは家計の物価高による負担増を幾分緩和し  
てくれる。これらを反映して、**実質政府消費支出**の伸び  
を、2022 年度+1.3%(前回：+1.2%)、23 年度+0.9%(前  
回：+0.8%)、24 年度+0.4%(前回：+0.4%)と想定し  
ている。前回想定から大きな変化はない。なお、日本銀行  
新総裁の下で金融政策について急激な変更は想定してい  
ない。

海外環境(外生変数)のうち、重要なのは原油価格、世界  
貿易、為替レートの想定である。今回予測において、**原油  
価格**(WTI、ドバイ、北海ブレントの平均価格)は 22 年 4-  
6 月期をピーク(109.41 ドル)に下落に転じるが、23 年  
以降は高止まりで推移し 24 年 1-3 月期には 82.94 ドル

(前回 : 83.33 ドル)、25 年 1-3 月期 84.60 ドル(前回 : 85.52 ドル)と見込む。このため、22 年度 93.06 ドル(前回 : 94.82 ドル)、23 年度 84.91 ドル(前回 : 82.47 ドル)、24 年度 82.71 ドル(前回 : 83.33 ドル)と想定する。前回想定から、22 年度-1.7 ドル下方修正、23 年度+2.4 ドル上方修正、24 年度-0.6 ドル下方修正した。



出所：実績値は日経 NEEDS

なお実質世界貿易の先行きについては、S&P Global の Global Economic Outlook, January 2023 の見方を参考にした。実質世界(財貨・サービス)輸出の伸びは、21 年の前年比 +9.8%( 前回 : +9.7%) から、22 年同 +6.1%(前回 : +5.7%)、23 年同+2.7%(前回 : +2.0%) と急減速する。24 年は同+3.8%(前回 : +3.5%)と回復に向かう。前回の見通し(November 2022)に比して、22 年+0.4%ポイント、23年+0.7%ポイント、24年+0.3%いずれも悲観的な見通しが幾分上方修正されている。

為替レートの想定について、米国 FRB が 2022 年 3 月以降金融引き締めスタンスに転じ、23 年 3 月には 4.75-5.00%にまで政策金利を引き上げ、以降打ち止めとなる。一方、日本は金融緩和策を維持する結果、為替レートは米国の金融政策に左右される。為替レートは 22 年度 134.7 円(前回 : 137.3 円)、23 年度 127.4 円(前回 : 133.9 円)、24 年度 121.9 円(前回 : 128.3 円)と想定。22 年度-2.6 円、23 年度-6.5 円、24 年度-6.4 円、それぞれ円高修正した。

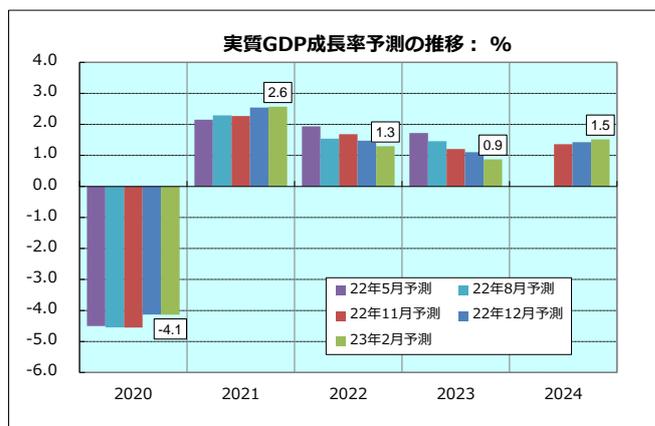
今回予測における海外外生変数想定の特徴を、前回に比して、**原油価格の高止まり、世界貿易は停滞基調、小幅の円高修正**とした。

外生変数	2022	2023	2024
原油価格(\$/bbl)	93.1	84.9	82.7
前回	94.8	82.5	83.3
実質世界輸出(前年比 : %)	6.1	2.7	3.8
前回	5.7	2.0	3.5
為替レート(¥/\$)	134.7	127.4	121.9
前回	137.3	133.9	128.3

**(2) 予測結果：実質 GDP 成長率は、22 年度+1.3%、23 年度+0.9%、24 年度+1.5%**

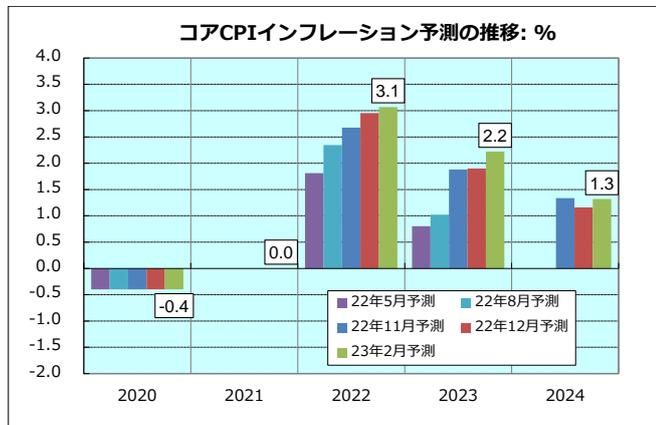
新たに、2022 年 10-12 月期 GDP1 次速報を追加し、外生変数(財政金融政策及び海外経済関連の変数)の想定を織り込み、22-24 年度の日本経済の見通しを改定した。今回、**実質 GDP 成長率を、22 年度+1.3%、23 年度+0.9%、24 年度を+1.5%と予測**、暦年ベースでは、23 年+1.0%、24 年+1.4%と予測した。

図は、実質 GDP 成長率と消費者物価コア指数インフレーションの予測動態をみたものである。実質 GDP 成長率予測を前回(第 141 回予測)と比較すると、2022 年度-0.2%ポイント(+1.5%→+1.3%)、23 年度-0.2%ポイント(+1.1%→+0.9%)いずれも下方修正、24 年度+0.1%ポイント(+1.4%→+1.5%)上方修正した。



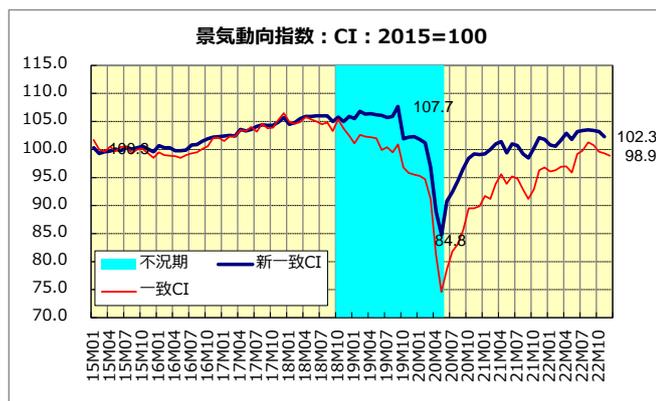
消費者物価コア指数インフレーションは、2022 年度 +3.1%、23 年度+2.2%、24 年度+1.3%と予測した。

22 年度+0.1%ポイント(+3.0%→+3.1%)、23 年度+0.3%ポイント(+1.9%→+2.2%)、24 年度+0.1%ポイント(+1.2%→+1.3%)、いずれも上方修正した。



### (3) 予測のポイント: 22 年度は民間需要、23 年度は純輸出が、それぞれ前回予測から下方修正

新たな予測を説明する前に、景気動向指数で足下の景気を確認しよう。内閣府によれば、12月の景気動向一致指数(CI: 確報: 2015=100)は前月差-0.4ポイント低下し98.9となった。4カ月連続のマイナス。結果、10-12月期平均は99.3と前期差-1.4ポイント低下した。5四半期ぶりの低下で、前期の早い回復(同+3.3ポイント)からの反動といえよう。



出所: 内閣府『景気動向指数』

景気の基調を判断するための一致指数の3カ月後方移動平均をみれば、12月は前月差-0.63ポイントと3カ月連続の下降となった。このため、内閣府は基調判断を「足踏みを示している」と前月から下方修正した。

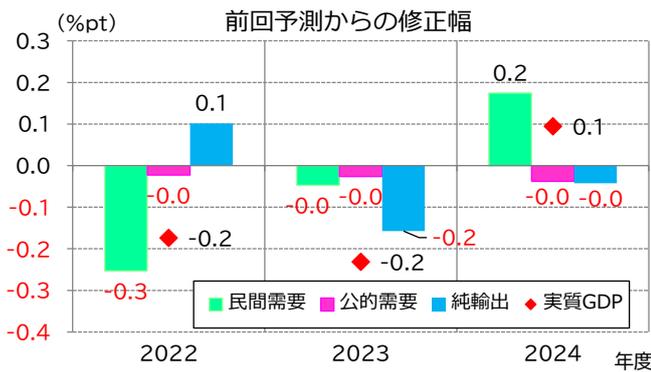
なお、サービス活動をも考慮した新一致指数(参考指標)は、11月に102.3となり前月差-0.9ポイント低下した。3カ月連続のマイナス。結果、10-11月期平均は102.8となり前期差-0.7ポイント低下した。10-12月期は弱い回復か3四半期ぶりの小幅低下となろう。

2021年度の実質GDP成長率は+2.6%とコロナ禍の20年度大幅マイナス(-4.1%)から3年ぶりにプラスに転じたが、回復力に欠けた。22年度後半は世界貿易が減少局面入りすることから、実質GDP成長率は+1.7%に減速すると予測する。23年度後半に世界経済は底打ち、回復に転じるが、実質GDP成長率は+0.9%に低迷する。24年度は+1.5%へと反転する。



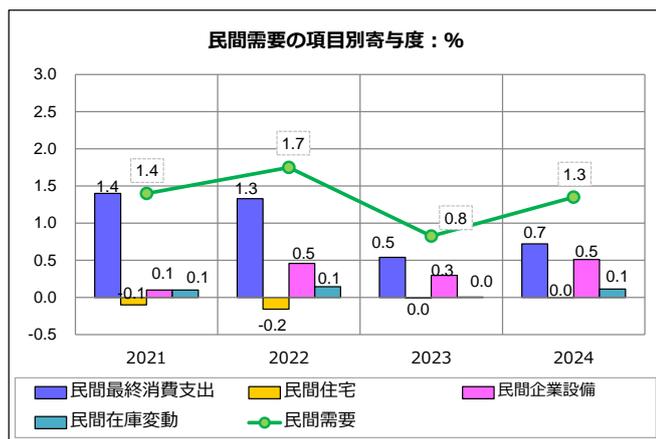
実質GDP成長率(予測)への寄与度を主要項目別にみると、22年度は、民間需要の寄与度+1.7%ポイント、公的需要+0.1%ポイント景気を押し上げるが、純輸出は-0.5%ポイント成長を抑制する。23年度は民間需要+0.8%ポイントと前年から減速、公的需要+0.2%ポイントと小幅加速する。一方、純輸出は-0.2%ポイントとマイナス幅が縮小する。24年度は民間需要+1.3%ポイント、公的需要+0.1%ポイント、純輸出+0.0%ポイントと拡大に転じ、景気を押し上げる。

今回予測では、22年度は民間需要の寄与度を-0.3%ポイント、前回予測から下方修正。一方、純輸出の寄与度を+0.1%ポイント上方修正した。23年度は純輸出の寄与度を-0.2%ポイント下方修正。24年度は民間需要の寄与度を+0.2%ポイント上方修正した。



注：各項目の修正幅の合計は、四捨五入の関係で必ずしも GDP 成長率の修正幅に一致しない。

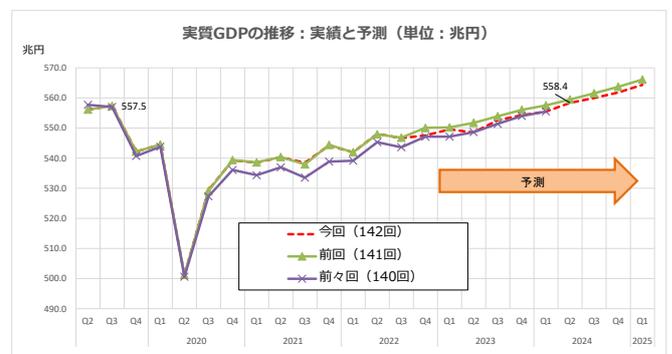
民間需要の中身を見ると、22年度は、実質民間最終消費支出+1.3%ポイント、実質民間住宅-0.2%ポイント、実質民間企業設備+0.5%ポイント、実質民間在庫変動+0.1%ポイントとなり、民間住宅を除きプラスの寄与となる。23年度は、実質民間最終消費支出+0.5%ポイント、実質民間住宅-0.0%ポイント、実質民間企業設備+0.3%ポイント、実質民間在庫変動+0.0%ポイントと、民間住宅を除きプラス寄与となる。24年度は、実質民間最終消費支出+0.7%ポイント、実質民間住宅+0.0%ポイント、実質民間企業設備+0.5%ポイント、実質民間在庫変動+0.1%ポイントと、すべての項目がプラス寄与となる。



注：各項目の修正幅の合計は、四捨五入の関係で必ずしも GDP 成長率の修正幅に一致しない。

実質 GDP(実績及び予測)を四半期ベースで見れば、2022年10-12月期の実質 GDP(547.5兆円)はコロナ禍前のピーク(19年4-6月期:557.5兆円)から依然 1.8%

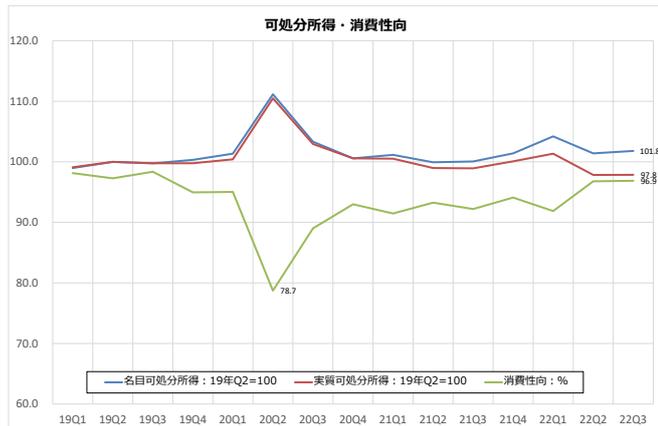
低く、回復のスピードは非常に緩慢である。予測期間において家計に新たな行動制約が課されない想定する。インフレが減速する2023年度後半には累積した強制貯蓄が取り崩され、サービス支出を中心に民間最終消費支出主導の回復が期待できる。一方、23年度の海外経済は欧米を中心に低迷することから純輸出のマイナス寄与は避けられず、また民間需要の寄与度が減速するため、同年の成長率は前年から低下すると予測。このため、実質 GDP がコロナ禍前のピークを超えるのは24年4-6月期以降となろう。回復に約5年(19四半期)を要することになる。



注：2022年10-12月期までは実績値、以降は予測値。

#### (4) 家計部門：民間消費回復には賃上げが重要

2022年10-12月期の民間最終消費支出はコロナ禍前のピークより2.8%低い。民間最終消費支出の動向を、可処分所得と消費性向の動向からみてみよう。最新の実績(1994年1-3月期~22年7-9月期)からみると、22年7-9月期の名目可処分所得はピーク(19年4-6月期)から1.8%小幅高いが、実質可処分所得は消費者物価上昇の影響もあり2.2%低い水準にとどまっている。一方、消費性向は一時期20%ポイント弱までピークから低下(97.3%→78.7%)したが、足下は0.4%ポイント低い水準(97.3%→96.9%)にまで戻している。このことから、民間最終消費支出が回復するためには、着実な可処分所得の拡大と消費性向の回復が必要である。



出所：内閣府『家計可処分所得・家計貯蓄率四半期別速報』

消費性向は14-18年平均より依然低いが、回復傾向を示している。足下顕著となっている消費者物価インフレの加速は実質可処分所得の伸びを抑制するため、家計消費の回復にとって賃上げが決定的に重要となる。

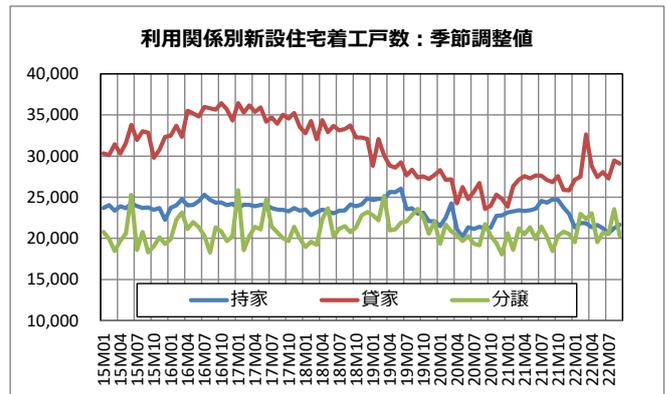
厚生労働省の毎月勤労統計調査(確報、調査産業計、事業所規模5人以上)によれば、12月の現金給与総額は前年同月比+4.1%と12カ月連続の増加。一方、現金給与総額を消費者物価指数(持ち家の帰属家賃を除く総合)で除した実質現金給与総額は同-0.6%と9カ月連続の減少となった。結果、10-12月期の現金給与総額は前年同期比+2.9%と4四半期連続で増加したが、実質現金給与総額は同-1.7%と3四半期連続の減少。2022年平均の現金給与総額は前年比+2.0%増加し、2年連続のプラス。実質現金給与総額は同-1.0%と2年ぶりのマイナスとなった。

2023年の春闘では1997年以来の高い賃上げ率が予想されている。とはいえ、消費者物価上昇率は高止まりするため、23年度の実質賃金の伸びはマイナスとなろう。予測期間において、家計に行動制約が課されない場合、対面型サービス消費を中心に拡大が期待される。貯蓄率は低下したとはいえ、22年度後半には累積した強制貯蓄が取り崩され、また23年度後半にかけては賃上げ効果が出てくるため、サービス支出を中心に民間最終消費支出主導の回復が期待できる。

結果、2022年度の実質民間最終消費支出は前年度比

+2.5%(前回:+2.5%)と回復するが、23年度同+1.0%(前回:+1.4%)、24年度同+1.3%(前回:+1.3%)へ減速すると予測する。

国土交通省によれば、12月の新設住宅着工戸数は前年同月比-1.7%と3カ月連続の減少。季節調整値は前月比+0.5%と2カ月ぶりの増加となった。結果、10-12月期は前期比-1.3%減少し、2四半期ぶりのマイナスとなった(7-9月期:同+1.2%)。



出所：国土交通省『建築着工統計調査報告』

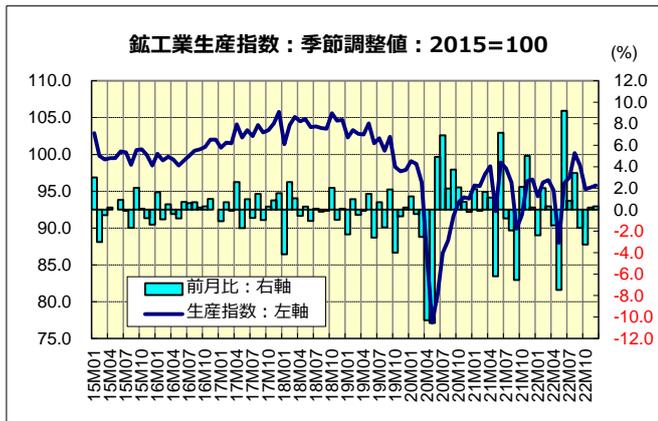
利用関係別(季節調整値)に見れば、12月の持家は前月比+0.7%と3カ月ぶりの増加。貸家は同-1.0%と2カ月連続の減少。分譲住宅は同+1.9%と2カ月ぶりの増加となった。10-12月期を前期と比較すれば、持家は-3.9%(5四半期連続)、分譲は-2.3%(2四半期ぶり)、それぞれ減少したが、貸家は+1.2%(2四半期連続)増加した。

GDPベースの民間住宅投資をよく説明する建築工事費予定額(居住用+0.7\*居住産業併用)は、12月に前年同月比-1.4%、2カ月ぶりの減少。季節調整値(APIR推計)は前月比-2.5%と2カ月ぶりの減少。結果、10-12月期は前期比-1.6%と2四半期ぶりに減少した。加えて、11月の住宅工事費デフレータ(2015年平均=100)は前年同月比+5.9%と22カ月連続の上昇となった。結果、10-11月平均は前年10-12月平均比+5.4%上昇した。実質ベースの建築工事費(居住用)は低迷が続いている。

足下の住宅工事費デフレータの上昇を反映し、22年度の実質民間住宅は前年度比-4.6%(前回:-4.2%)、23年度は同-0.2%(前回:+0.9%)いずれも減少し、24年度は同0.0%(前回:+0.8%)横ばいと予測する。

**(5) 企業部門：キャッシュフローは最高水準で投資拡大のポテンシャルは強いが、リスクは海外経済の減速**

経済産業省の鉱工業指数(確報)によれば、12月の生産指数(季節調整値：2015=100)は前月比+0.3%となり、2カ月連続の上昇。結果、10-12月期は前期比-3.0%低下した。2四半期ぶりのマイナス。経産省は、生産の基調判断を前月の「弱含み」から据え置いた。なお、製造工業生産予測調査によると、1月の製造工業生産は前月比0.0%(補正值：同-4.2%)の横ばい、2月は同+4.1%上昇が見込まれている。

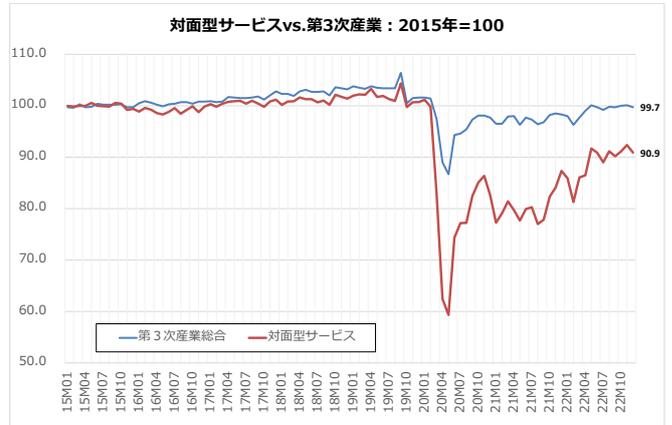


出所：経済産業省『鉱工業指数』

2022年度の鉱工業生産指数を前年度比+0.3%(前回:+1.4%)、23年度+1.3%(前回:+2.1%)、24年度+2.0%(前回:+2.0%)と予測している。足下の状況を織り込み、22-23年度を前回から下方修正した。

12月の第3次産業活動指数(季調済み：2015年平均=100)は、前月比-0.4%と3カ月ぶりの低下。結果、10-12月期は前期比+0.3%上昇した(7-9月期：前期比-0.0%)。経産省は基調判断を「持ち直し傾向にある」と前月から据え置いた。うち、12月の対面型サービス業指数(2015年平均=100)は前月比-1.6%上昇した。

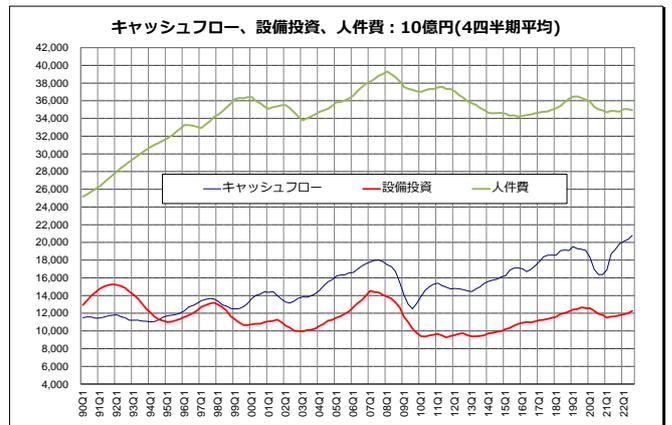
3カ月ぶりのマイナス。結果、10-12月期は前期比+1.8%上昇し、3四半期連続のプラスとなった。



出所：経済産業省『第3次産業活動指数』

注：対面型サービス業指数は、運輸業、宿泊業、飲食店、飲食サービス業、その他の生活関連サービス業及び娯楽業指数の加重平均値。2015年平均=100。

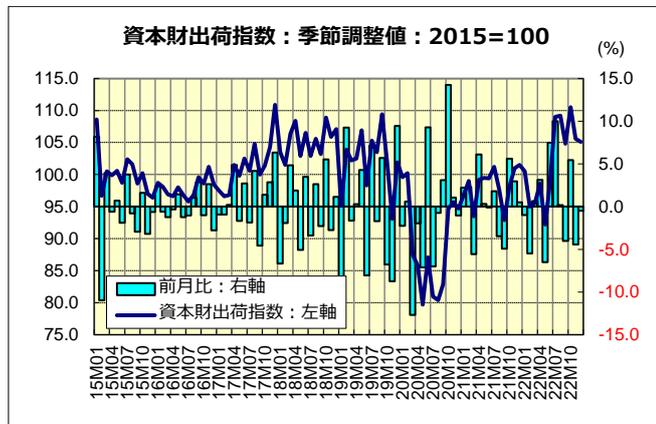
2022年7-9月期の法人企業統計調査によれば、同期の全産業ベースの経常利益(季節調整済、金融業、保険業を除く)は前期比-5.3%減少し、4四半期ぶりの悪化となった(7-9月期：同+7.1%)。製造業で同+6.9%増加し4四半期連続のプラス、非製造業で同-13.3%減少し、2四半期ぶりのマイナスとなった。均してみれば、企業のキャッシュフローは最高水準を維持しており、投資拡大のポテンシャルは強い。先行き下押しリスクは、海外経済の減速による先行き景気の不透明感の高まりである。



出所：財務省『法人企業統計調査(令和4年7~9月期)』より作成。

投資関連指標をみると、12月の資本財出荷指数は前

月比+1.4%(確報)と2カ月ぶりの上昇。10-12月期は前期比+0.0%と2四半期連続で上昇した。



出所：経済産業省『鉱工業指数』

民間企業設備投資の先行指標であるコア機械受注額(船舶・電力を除く民需：季調済み)は、12月に前月比+1.6%と2カ月ぶりの増加。結果、10-12月期は前期比-5.0%と2四半期連続の減少。内閣府は機械受注の基調判断を前月の「足踏みがみられる」から据え置いた。

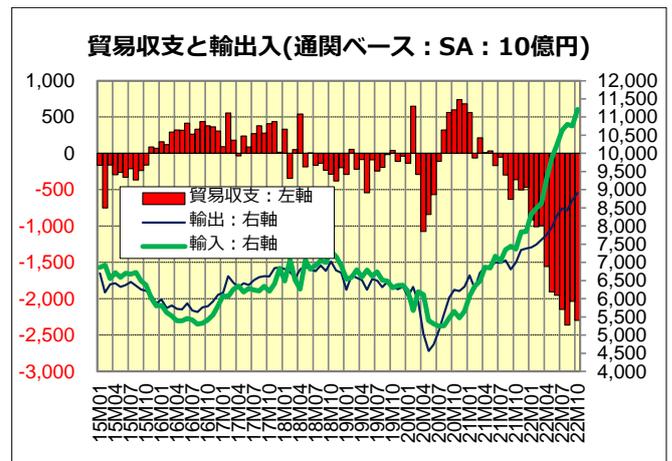
なお12月末時点の調査によれば、1-3月期のコア機械受注見通しは前期比+4.3%と3四半期ぶりの増加が予想されている。ただ、外需の見通しは同-2.1%と2四半期ぶりの減少。コロナ禍で先延ばしとなっていた投資需要が実現しそうであるが、世界経済の減速が下押し圧力となるリスクが顕在化してきた。

2022年度実質民間企業設備は前年度比+2.8%(前回：+3.3%)、23年度同+1.8%(前回：+2.9%)、24年度+3.1%(前回：+2.7%)と予測した。足下を反映し、22-23年度を下方修正し、24年度を上方修正した。

## (6) 対外部門：世界経済の減速により23年度実質財貨・サービスの輸出を下方修正

財務省発表の貿易統計(速報)によると、1月の貿易収支は-3兆4,966億円と18カ月連続の赤字となり、赤字幅は前年同月比+59.0%拡大した。単月では1979年以降で最大の赤字。季節調整値は20カ月連続の赤字、前月比+0.1%と3カ月ぶりに拡大した。結果、1月の

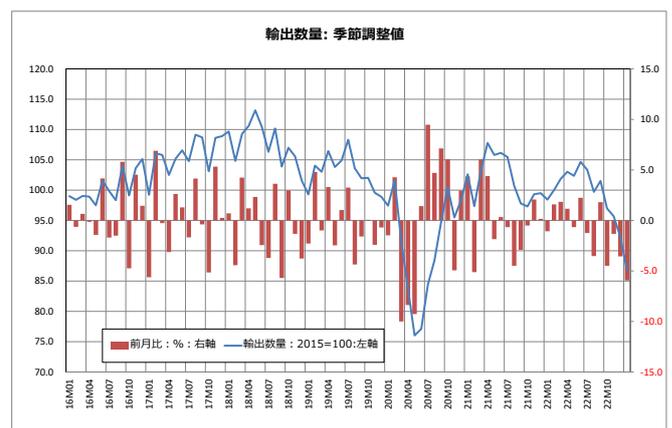
貿易赤字は前期比-8.8%縮小した。



出所：財務省『貿易統計』

輸出は前月比-6.3%、3カ月連続の減少。輸入は同-5.1%、3カ月連続の減少となった。1月を10-12月平均と比較すると、輸出は-8.8%、輸入は-8.8%、いずれも減少した。

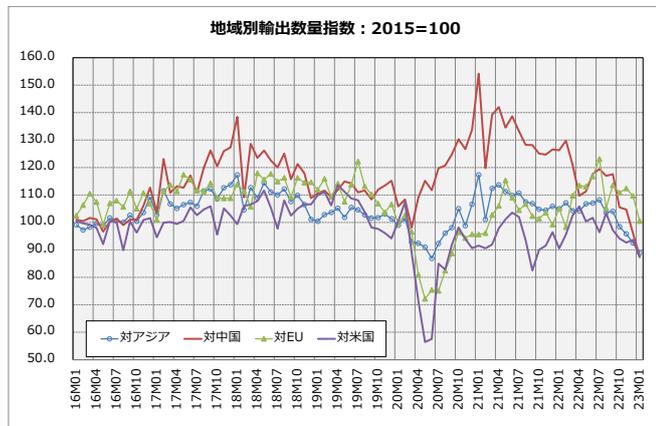
数量ベースで見れば、1月の輸出数量指数は前月比-5.9%と4カ月連続の低下。輸入数量指数は同+5.6%と5カ月ぶり上昇となった。1月を10-12月平均と比較すれば、輸出数量指数は-8.6%減少、輸入数量指数は+2.3%増加した。1月の純輸出の実質GDP成長率に対する寄与度はマイナスとなっている。



出所：財務省『貿易統計』

1月の地域別貿易動向(数量ベース、季節調整値：筆者推計)をみれば、対アジア輸出は前月比-4.1%、対中輸出は同-8.8%、対米輸出は同-6.8%、対EUは同-8.3%となった。10-12月平均と比較すれば、対アジア

は-7.2%、対中国は-14.2%、対米は-6.6%、対 EU-9.4%となった。



出所：財務省『貿易統計』、季節調整値は APIR 推計

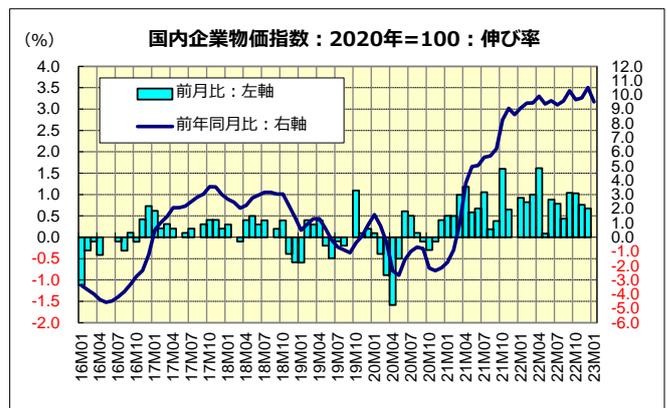
一方、1月の対アジア輸入は前月比+7.0%、対中輸入は同+11.6%、対米輸入は同-1.7%、対EU輸入は同-9.8%となった。1月を10-12月平均と比較すれば、対アジアは+1.6%、対中国は+5.9%、対米は-4.0%、対EUは-9.7%となった。

これらの要因を考慮し、2022年度の財貨・サービス実質輸出は前年度比+4.6%(前回：+4.6%)、23年度同-0.4%(前回：+0.3%)、24年度同+3.1%(前回：+3.4%)と予測する。一方、22年度の財貨・サービス実質輸入は同+7.4%(前回：+7.9%)、23年度+0.6%(前回：+0.5%)、24年度+2.8%(前回：+2.9%)と予測。22年度後半から23年度前半にかけて、米国や中国経済の回復は弱く、またEU経済は不況入りが予測されていることから、23年度の財貨・サービス実質輸出を前回予測から下方修正した。

金額ベースでは、交易条件が改善するため貿易収支の赤字幅は縮小傾向を示す。またインバウンド需要の回復が期待できるため、サービス収支赤字幅も縮小傾向となる。また、第一次所得収支は高水準を維持するため、2022年度の経常収支は+11.7兆円(前回：+6.3兆円)、23年度+16.1兆円(前回：+6.8兆円)、24年度+16.0兆円(前回：+6.1兆円)と予測する。前回予測から22-24年度を上方修正した。

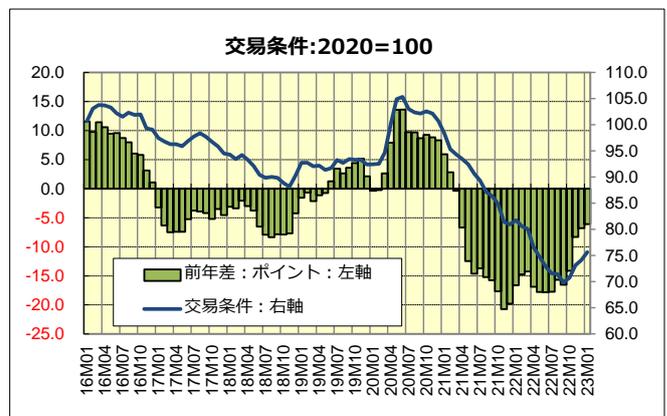
## (7) 物価の動向：2%インフレが持続可能となるためにはベースアップを中心とした賃上げが必要

日本銀行によれば、1月の国内企業物価指数(2020年平均=100)は前月比0.0%と12カ月連続上昇の後横ばいとなった。また前年同月比+9.5%と23カ月連続で上昇した。インフレ率はピークを迎えているが、資源価格の高止まりが続き、電力やガスを中心に価格転嫁の動きが広がっている。



出所：日本銀行『国内企業物価指数』

1月の輸出物価指数(2020年平均=100)は契約通貨ベースで前年同月比+1.1%と26カ月連続の上昇。円ベース指数は同+9.0%と23カ月連続で上昇した。1月の輸入物価指数(2020年平均=100：契約通貨ベース)は同+7.2%と23カ月連続の上昇。円ベース指数は同+17.8%と23カ月連続の上昇となった。

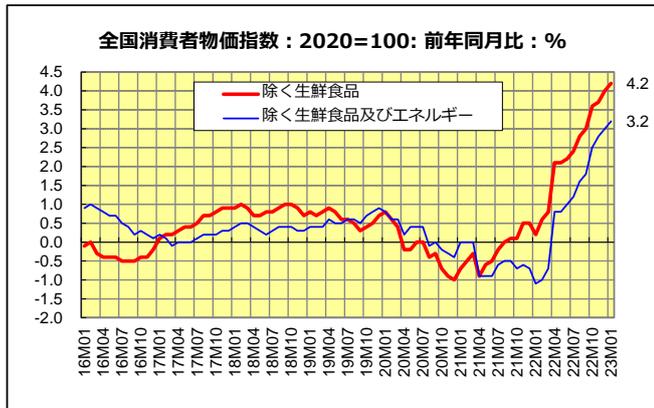


出所：日本銀行『国内企業物価指数』より筆者計算

1月の交易条件指数(輸出物価指数/輸入物価指数)

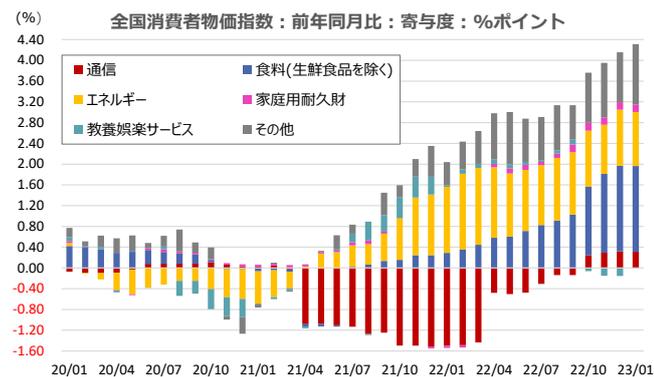
\*100)は前月差+1.5ポイントと4カ月連続の上昇となった。前年同月差-6.1ポイント低下。23カ月連続の悪化だが、3カ月連続で1桁悪化にとどまった。

総務省によれば、1月の全国消費者物価総合指数(2020年平均=100)は前年同月比+4.3%と17カ月連続で上昇した。コア指数(除く生鮮食品)は同+4.2%と17カ月連続の上昇。1981年9月(同+4.2%)以来の上昇率となった。コアコア指数(除く生鮮食品及びエネルギー)は同+3.2%と10カ月連続の上昇となった。



出所：総務省『全国消費者物価指数』より筆者計算

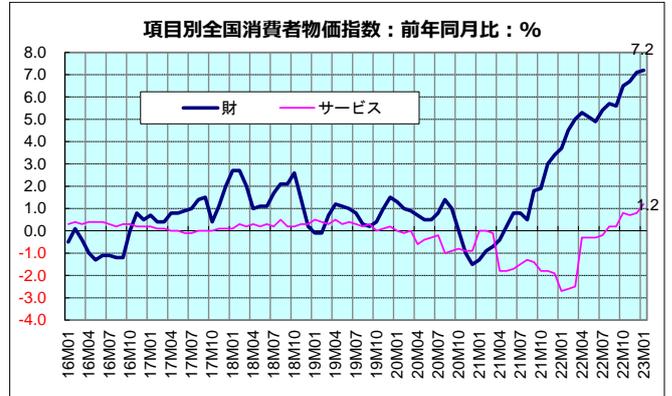
1月総合指数の品目別動向をみると、エネルギーは前年同月比+14.6%と22カ月連続の上昇。寄与度は+1.17%。うち、ガソリンは同+0.4%と2カ月連続の上昇。寄与度は+0.01%。



出所：総務省『全国消費者物価指数』より筆者計算

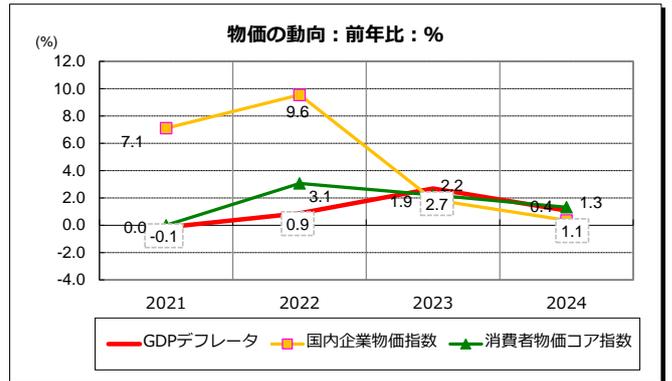
非エネルギーは前年同月比+3.5%と10カ月連続の上昇。寄与度は+3.13%となった。うち、生鮮食品を除く食料は前年同月比+7.4%となり、19カ月連続の上昇。1981年1月(+7.3%)以来の高い上昇率となった前月

と横ばいである。寄与度は+1.66%となった。家庭用耐久財は同+11.1%と10カ月連続の上昇。寄与度は+0.14%。教養娯楽用耐久財は同+3.8%、15カ月連続の上昇。寄与度は+0.03%となった。



出所：総務省『全国消費者物価指数』より筆者計算

財・サービス分類で見れば、財は前年同月比+7.2%と21カ月連続の上昇。寄与度は3.74%。サービスは同+1.2%と6カ月連続の上昇となった。寄与度は+0.57%。サービス支出関連では、宿泊料は4カ月連続の低下だが、全国旅行支援の割合が縮小されたことから、同-3.0%の低下にとどまった。寄与度は-0.03%。携帯電話通信料は同+1.8%と4カ月連続の上昇。寄与度は+0.05%。



国内企業物価指数は、2022年度+9.6%(前回：+8.9%)、23年度+1.9%(前回：+1.6%)、24年度+0.4%(前回：+0.1%)と予測する。足下、消費者物価コア指数は前年比4%を上回る勢いとなっているが、政府の経済政策の影響もあり、しばらくはエネルギー価格が消費者物価指数基調のかく乱要因となる。23年度

後半は原材料高と円安は落ち着きを見せ、インフレ率は減速する。結果、消費者物価コア指数のインフレ率を、22年度+3.1%(前回:+3.0%)。23年度+2.2%(前回:+1.9%)、24年度+1.3%(前回:+1.2%)と予測する。前回予測から、足下の状況を反映し 22年度を+0.1%ポイント、23年度を+0.2%ポイント、24年度を+0.1%ポイントそれぞれ上方修正した。2%インフレ

が持続可能となるためにはベースアップを中心とした賃上げが必要となる。また GDP デフレーターは、22年度+0.9%(前回:+0.1%)、23年度+2.7%(前回:+1.6%)、24年度+1.1%(前回:+1.1%)と予測する。交易条件の改善を反映して、22-23年度を上方修正した。

## 予測結果の詳細表

表1 主要経済指標

	四半期											年度			
	22Q3	22Q4	23Q1	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	2021	2022	2023	2024
実質国内総生産 兆円	546.7	547.5	549.5	548.5	552.7	554.3	555.5	558.4	560.0	561.8	564.3	540.9	547.9	552.7	561.1
	-0.3	0.2	0.4	-0.2	0.8	0.3	0.2	0.5	0.3	0.3	0.5	2.6	1.3	0.9	1.5
	1.5	0.6	1.4	0.1	1.1	1.2	1.1	1.8	1.3	1.4	1.6				
名目国内総生産 兆円	554.2	561.3	576.5	585.4	584.8	577.5	583.7	595.7	600.4	597.6	598.6	550.6	562.6	582.8	598.1
	-0.8	1.3	2.7	1.5	-0.1	-1.2	1.1	2.1	0.8	-0.5	0.2	2.4	2.2	3.6	2.6
	1.2	1.8	4.3	4.8	5.5	2.9	1.2	1.8	2.7	3.5	2.6				
GDPデフレーター 2015=100	101.4	102.5	104.9	106.7	105.8	104.2	105.1	106.7	107.2	106.4	106.1	101.8	102.7	105.4	106.6
	-0.5	1.1	2.3	1.7	-0.8	-1.5	0.9	1.5	0.5	-0.8	-0.3	-0.1	0.9	2.7	1.1
	-0.3	1.2	2.8	4.7	4.4	1.6	0.2	0.0	1.3	2.1	0.9				
鉱工業生産指数 2015=100	98.5	95.5	95.9	96.3	96.8	97.6	97.4	98.1	98.7	99.2	99.7	95.5	95.8	97.0	98.9
	5.9	-3.0	0.4	0.4	0.5	0.8	-0.2	0.7	0.6	0.5	0.5	5.8	0.3	1.3	2.0
	4.0	0.6	0.2	3.5	-1.8	2.2	1.6	1.9	1.9	1.7	2.4				
住宅着工戸数：新設住宅 千戸	216	213	215	211	215	213	215	213	215	214	212	866	857	854	853
	1.2	-1.3	1.0	-1.8	1.9	-1.0	0.9	-1.1	1.1	-0.6	-0.9	6.6	-1.1	-0.3	-0.1
	-0.1	-1.1	-1.3	-1.0	-0.2	0.1	0.0	0.7	-0.1	0.3	-1.5				
国内企業物価指数 2015=100	115.9	119.0	120.2	119.5	119.5	119.1	119.4	119.8	119.9	119.6	120.0	107.0	117.2	119.4	119.8
	2.1	2.6	1.0	-0.6	0.0	-0.3	0.3	0.3	0.1	-0.3	0.3	7.1	9.6	1.9	0.4
	9.7	10.0	8.9	5.2	3.1	0.1	-0.7	0.2	0.3	0.4	0.5				
消費者物価コア指数 2020=100	102.5	103.8	104.0	104.6	104.9	105.7	105.9	106.1	106.3	107.0	107.1	99.9	103.0	105.3	106.6
	1.0	1.2	0.2	0.6	0.3	0.7	0.2	0.3	0.1	0.7	0.1	0.0	3.1	2.2	1.3
	2.7	3.8	3.5	3.0	2.3	1.8	1.8	1.5	1.3	1.3	1.2				
一人当たり賃金 千円	4122	4160	4191	4185	4203	4234	4266	4300	4305	4346	4392	4071	4143	4222	4336
	0.5	0.9	0.7	-0.1	0.4	0.7	0.8	0.8	0.1	0.9	1.1	1.7	1.8	1.9	2.7
	1.4	2.2	2.1	2.1	2.0	1.8	1.8	2.7	2.4	2.6	2.9				
完全失業率 %	2.6	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3	2.4	2.8	2.5	2.4	2.3
譲渡性預金金利 %	0.002	0.002	0.002	0.003	0.003	0.003	0.003	0.005	0.005	0.005	0.005	0.002	0.002	0.003	0.005
10年物国債利回り %	0.213	0.303	0.481	0.443	0.481	0.578	0.662	0.710	0.763	0.751	0.778	0.092	0.307	0.541	0.751
経常収支 兆円	0.7	3.0	4.8	6.4	5.0	2.3	2.3	4.5	5.2	3.8	2.4	20.3	11.7	16.1	16.0
対名目GDP比	0.5	2.1	3.4	4.4	3.4	1.6	1.6	3.0	3.5	2.5	1.6	3.7	2.1	2.8	2.7
原油価格 ドル/バレル	95.43	85.43	81.98	83.42	85.35	87.93	82.94	80.05	82.46	83.74	84.60	78.31	93.06	84.91	82.71
円ドル為替レート	138.3	141.5	129.4	129.6	129.9	125.0	125.0	123.8	122.5	121.3	120.0	112.4	134.7	127.4	121.9
一般政府累積赤字 兆円	1223.5	1223.8	1226.5	1226.8	1227.8	1230.1	1232.8	1234.2	1235.6	1237.6	1240.0	1223.0	1223.3	1232.8	1234.2
	0.0	0.0	0.2	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.1	0.2	0.2	5.0	0.0	0.8	0.1
	2.5	1.3	0.3	0.3	0.4	0.5	0.5	0.6	0.6	0.6	0.6				
対GDP比 %	220.8	218.0	212.5	207.9	204.4	201.8	199.7	197.6	195.8	194.4	193.2	222.1	217.4	211.5	206.4
財政バランス 兆円	-69.3	-67.9	-65.5	-65.0	-67.3	-71.3	-71.3	-68.5	-67.4	-70.1	-71.5	-75.4	-67.1	-68.7	-69.4

注1：伸び率の単位は%。シャドーは実績値。以下の表でGDP及びその構成要素の四半期系列(実質、名目、デフレーター)の前年同期比は季節調整値から計算しており、原系列から計算した成長率(政府発表値)と異なる場合がある。各項目下の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

表2 国内総支出（実質）

2015年連鎖価格表示、兆円、%

	四半期											年度			
	22Q3	22Q4	23Q1	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	2021	2022	2023	2024
民間最終消費支出	294.8	296.2	297.7	298.0	298.4	299.2	299.6	301.1	302.2	303.2	304.5	288.6	295.8	298.8	302.8
	0.0	0.5	0.5	0.1	0.1	0.3	0.2	0.5	0.4	0.3	0.4	1.5	2.5	1.0	1.3
	3.7	1.2	2.6	1.1	1.2	1.0	0.7	1.1	1.3	1.4	1.6				
民間住宅	17.8	17.8	17.7	17.6	17.7	17.8	17.9	17.8	17.8	17.8	17.7	18.6	17.8	17.8	17.8
	-0.4	-0.1	-0.2	-0.5	0.5	0.3	0.5	-0.4	0.0	0.0	-0.4	-1.1	-4.6	-0.2	0.0
	-5.2	-4.0	-2.6	-1.3	-0.4	0.0	0.7	0.8	0.3	0.0	-0.9				
民間企業設備	90.1	89.6	90.1	90.1	90.9	91.6	92.4	93.6	93.7	94.2	95.0	87.2	89.7	91.3	94.1
	1.5	-0.5	0.5	0.1	0.9	0.8	0.8	1.3	0.2	0.5	0.9	2.1	2.8	1.8	3.1
	4.0	2.9	3.7	1.6	0.9	2.2	2.5	3.8	3.0	2.8	2.8				
民間在庫変動	3.0	0.6	1.6	0.5	2.4	2.5	2.6	2.6	2.6	2.6	2.6	1.2	2.0	2.0	2.6
政府最終消費支出	119.0	119.4	119.9	120.4	120.6	120.4	120.3	120.6	120.8	121.0	121.3	117.8	119.3	120.4	120.9
	0.1	0.3	0.4	0.4	0.1	-0.1	-0.1	0.2	0.2	0.2	0.2	3.4	1.3	0.9	0.4
	0.3	1.7	1.6	1.3	1.3	0.8	0.3	0.1	0.2	0.5	0.8				
公的固定資本形成	26.7	26.5	26.5	26.4	26.7	26.9	27.2	27.1	27.1	27.0	27.0	27.6	26.5	26.8	27.0
	0.7	-0.5	-0.1	-0.4	1.2	0.8	0.8	-0.2	-0.2	-0.2	-0.2	-6.4	-3.7	1.0	0.9
	-5.2	-2.6	0.6	-0.4	0.2	1.6	2.5	2.8	1.3	0.2	-0.8				
公的在庫変動	-0.24	-0.04	-0.12	-0.13	-0.13	-0.10	-0.12	-0.12	-0.12	-0.11	-0.12	-0.07	-0.12	-0.12	-0.12
財貨・サービスの純輸出	-3.9	-1.9	-3.2	-3.8	-3.2	-3.4	-3.6	-3.5	-3.4	-3.2	-2.9	0.4	-2.4	-3.5	-3.3
財貨・サービスの輸出	109.0	110.5	108.0	107.0	107.9	108.3	108.9	109.8	110.8	111.8	112.9	103.7	108.5	108.0	111.4
	2.5	1.4	-2.2	-0.9	0.9	0.4	0.5	0.9	0.9	0.9	1.0	12.3	4.6	-0.4	3.1
	5.7	6.7	3.1	0.6	-1.0	-2.0	0.8	2.6	2.7	3.2	3.7				
財貨・サービスの輸入	112.9	112.4	111.2	110.8	111.1	111.7	112.5	113.4	114.2	115.1	115.8	103.3	110.9	111.5	114.6
	5.5	-0.4	-1.1	-0.4	0.3	0.6	0.7	0.8	0.8	0.7	0.6	7.0	7.4	0.6	2.8
	11.0	10.2	5.0	3.6	-1.6	-0.6	1.2	2.4	2.8	3.0	2.9				
国内総生産	546.7	547.5	549.5	548.5	552.7	554.3	555.5	558.4	560.0	561.8	564.3	540.9	547.9	552.7	561.1
	-1.0	0.6	1.5	-0.7	3.1	1.1	0.9	2.1	1.2	1.3	1.8	2.6	1.3	0.9	1.5
	-0.3	0.2	0.4	-0.2	0.8	0.3	0.2	0.5	0.3	0.3	0.5				
	1.5	0.6	1.4	0.1	1.1	1.2	1.1	1.8	1.3	1.4	1.6				
内需寄与度	0.3	-0.2	0.6	-0.1	0.6	0.3	0.3	0.5	0.3	0.3	0.4	1.8	1.8	1.1	1.5
内、民需	0.3	-0.3	0.5	-0.2	0.6	0.3	0.2	0.5	0.2	0.3	0.4	1.4	1.7	0.8	1.3
内、公需	0.0	0.1	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.4	0.1	0.2	0.1
外需寄与度	-0.6	0.4	-0.2	-0.1	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.8	-0.5	-0.2	0.0
国内総所得	527.6	529.7	538.2	544.6	544.1	537.5	538.2	548.2	552.0	549.1	546.3	534.0	532.0	541.0	548.9
	-3.9	1.6	6.5	4.9	-0.4	-4.7	0.5	7.6	2.8	-2.0	-2.0	1.3	-0.4	1.7	1.5
	-0.1	0.0	0.2	0.1	0.0	-0.1	0.0	0.2	0.1	-0.1	-0.1				
	-1.0	-0.9	1.4	2.2	3.1	1.5	0.0	0.7	1.5	2.2	1.5				

注2：GDP構成要素の四半期系列下(実質、名目、デフレーター)の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。GDPの四半期系列下の第1行は前期比年率、第2行及び第3行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

表3 国内総支出 (名目)

兆円、%

	四半期											年度			
	22Q3	22Q4	23Q1	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	2021	2022	2023	2024
民間最終消費支出	310.0	314.0	318.8	319.4	320.0	321.1	324.9	326.6	328.0	329.0	333.4	296.3	312.9	321.4	329.3
	0.4	1.3	1.5	0.2	0.2	0.3	1.2	0.5	0.4	0.3	1.3	2.7	5.6	2.7	2.5
	6.7	4.8	5.8	3.4	3.2	2.3	1.9	2.3	2.5	2.5	2.6				
民間住宅	21.2	21.2	21.2	21.2	21.3	21.5	21.7	21.7	21.7	21.8	21.7	21.1	21.2	21.4	21.7
	0.0	0.1	0.1	0.0	0.4	1.0	1.0	0.0	0.0	0.2	-0.2	6.3	0.3	1.2	1.3
	0.3	-0.7	-0.2	0.2	0.6	1.5	2.3	2.4	1.9	1.2	0.0				
民間企業設備	96.7	97.1	98.0	98.7	100.2	101.3	102.6	104.2	104.8	105.7	107.0	90.1	96.5	100.7	105.4
	2.6	0.4	0.9	0.8	1.5	1.1	1.2	1.6	0.6	0.9	1.2	4.7	7.1	4.4	4.7
	8.6	7.5	7.8	4.8	3.6	4.3	4.7	5.6	4.6	4.3	4.3				
民間在庫変動	3.8	0.8	1.9	0.5	1.9	2.1	2.2	2.2	2.3	2.3	2.3	1.1	2.5	1.7	2.3
政府最終消費支出	122.1	122.7	123.8	124.3	125.1	125.5	126.0	125.8	126.1	126.9	127.7	119.0	122.2	125.2	126.6
	1.6	0.5	0.8	0.5	0.6	0.4	0.4	-0.2	0.2	0.6	0.6	4.5	2.7	2.5	1.1
	1.8	3.5	3.2	3.5	2.4	2.3	1.8	1.2	0.8	1.1	1.3				
公的固定資本形成	30.0	30.1	30.1	30.3	30.4	30.8	31.3	31.4	31.1	31.2	31.3	29.8	29.9	30.7	31.3
	1.6	0.1	0.0	0.7	0.3	1.4	1.4	0.4	-1.0	0.4	0.4	-3.3	0.5	2.5	1.8
	-0.5	1.6	3.9	2.4	1.2	2.5	4.0	3.7	2.3	1.2	0.1				
公的在庫変動	-0.86	-0.03	-0.27	-0.27	-0.27	-0.21	-0.26	-0.25	-0.25	-0.24	-0.25	-0.09	-0.32	-0.25	-0.25
財貨・サービスの純輸出	-28.7	-24.6	-17.0	-8.9	-13.9	-24.8	-24.7	-16.1	-13.3	-19.0	-24.5	-6.7	-22.3	-18.1	-18.2
財貨・サービスの輸出	124.9	127.1	119.4	121.7	122.5	123.3	118.7	122.7	124.7	126.2	122.1	103.6	122.4	121.5	123.9
	5.7	1.7	-6.0	1.9	0.6	0.7	-3.7	3.4	1.6	1.2	-3.2	22.8	18.1	-0.7	2.0
	23.2	21.4	9.5	3.0	-1.9	-3.0	-0.6	0.9	1.8	2.4	2.9				
財貨・サービスの輸入	153.6	151.7	136.4	130.6	136.4	148.1	143.5	138.9	138.0	145.2	146.7	110.4	144.6	139.6	142.2
	12.2	-1.3	-10.1	-4.3	4.5	8.6	-3.1	-3.2	-0.6	5.2	1.0	30.1	31.1	-3.5	1.8
	45.9	34.1	11.3	-4.6	-11.2	-2.4	5.2	6.4	1.2	-1.9	2.2				
国内総生産	554.2	561.3	576.5	585.4	584.8	577.5	583.7	595.7	600.4	597.6	598.6	550.6	562.6	582.8	598.1
	-3.1	5.2	11.3	6.3	-0.4	-4.9	4.4	8.5	3.2	-1.8	0.7	2.4	2.2	3.6	2.6
	-0.8	1.3	2.7	1.5	-0.1	-1.2	1.1	2.1	0.8	-0.5	0.2				
	1.2	1.8	4.3	4.8	5.5	2.9	1.2	1.8	2.7	3.5	2.6				
内需寄与度	1.0	0.5	1.4	0.1	0.8	0.6	1.1	0.6	0.3	0.5	1.1	3.6	5.0	2.8	2.6
内、民需	0.7	0.3	1.2	0.0	0.6	0.5	0.9	0.6	0.3	0.3	0.9	2.8	4.4	2.2	2.3
内、公需	0.3	0.3	0.1	0.1	0.1	0.2	0.2	0.0	0.0	0.2	0.2	0.8	0.6	0.7	0.3
外需寄与度	-1.8	0.7	1.4	1.4	-0.9	-1.9	0.0	1.5	0.5	-1.0	-0.9	-1.2	-2.8	0.7	0.0

表4 国内総支出（デフレーター）

2015年=100、%

	四半期											年度			
	22Q3	22Q4	23Q1	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	2021	2022	2023	2024
民間最終消費支出	105.2	106.0	107.1	107.2	107.3	107.4	108.4	108.5	108.5	108.5	109.5	102.6	105.8	107.6	108.7
	0.4	0.8	1.0	0.1	0.1	0.1	1.0	0.0	0.0	0.0	0.9	1.2	3.0	1.7	1.1
	2.9	3.5	3.0	2.3	2.0	1.3	1.2	1.2	1.2	1.1	1.0				
民間住宅	119.0	119.2	119.7	120.3	120.2	121.0	121.6	122.1	122.1	122.4	122.7	113.3	119.1	120.8	122.3
	0.4	0.2	0.4	0.5	-0.1	0.7	0.5	0.4	0.0	0.2	0.2	7.5	5.1	1.4	1.3
	5.8	3.5	2.5	1.5	1.0	1.5	1.6	1.5	1.6	1.2	0.9				
民間企業設備	107.3	108.3	108.7	109.5	110.2	110.6	111.0	111.4	111.9	112.2	112.6	103.3	107.6	110.3	112.0
	1.1	1.0	0.4	0.7	0.6	0.4	0.4	0.4	0.4	0.3	0.3	2.6	4.2	2.5	1.6
	4.4	4.5	4.0	3.2	2.7	2.1	2.1	1.7	1.5	1.5	1.5				
政府最終消費支出	102.6	102.8	103.2	103.2	103.7	104.2	104.8	104.3	104.4	104.8	105.3	101.0	102.4	104.0	104.7
	1.6	0.2	0.4	0.0	0.5	0.5	0.5	-0.4	0.0	0.4	0.4	1.1	1.4	1.6	0.7
	1.5	1.8	1.6	2.2	1.1	1.4	1.5	1.1	0.6	0.6	0.5				
公的固定資本形成	112.7	113.4	113.5	114.8	113.8	114.4	115.1	115.8	114.9	115.5	116.2	108.1	112.8	114.5	115.6
	0.9	0.6	0.1	1.1	-0.9	0.6	0.6	0.6	-0.8	0.6	0.6	3.3	4.3	1.5	0.9
	4.9	4.3	3.3	2.8	1.0	0.9	1.4	0.9	1.0	0.9	0.9				
財貨・サービスの輸出	114.6	115.0	110.5	113.7	113.5	113.8	109.0	111.8	112.5	112.9	108.1	99.9	112.8	112.5	111.3
	3.1	0.3	-3.8	2.9	-0.2	0.3	-4.2	2.5	0.7	0.3	-4.2	9.4	12.9	-0.3	-1.1
	16.5	13.7	6.1	2.4	-1.0	-1.0	-1.3	-1.7	-0.9	-0.8	-0.8				
財貨・サービスの輸入	136.1	134.9	122.6	117.9	122.7	132.5	127.5	122.5	120.8	126.2	126.7	106.9	130.5	125.2	124.0
	6.3	-0.9	-9.1	-3.9	4.1	8.0	-3.8	-3.9	-1.4	4.5	0.4	21.6	22.1	-4.1	-0.9
	31.5	21.8	6.0	-7.9	-9.8	-1.8	4.0	3.9	-1.6	-4.8	-0.7				
国内総生産	101.4	102.5	104.9	106.7	105.8	104.2	105.1	106.7	107.2	106.4	106.1	101.8	102.7	105.4	106.6
	-0.5	1.1	2.3	1.7	-0.8	-1.5	0.9	1.5	0.5	-0.8	-0.3	-0.1	0.9	2.7	1.1
	-0.3	1.2	2.8	4.7	4.4	1.6	0.2	0.0	1.3	2.1	0.9				

表5 生産・雇用・賃金・物価

	四半期											年度			
	22Q3	22Q4	23Q1	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	2021	2022	2023	2024
鉱工業生産指数 2015=100	98.5 5.9 4.0	95.5 -3.0 0.6	95.9 0.4 0.2	96.3 0.4 3.5	96.8 0.5 -1.8	97.6 0.8 2.2	97.4 -0.2 1.6	98.1 0.7 1.9	98.7 0.6 1.9	99.2 0.5 1.7	99.7 0.5 2.4	95.5 5.8	95.8 0.3	97.0 1.3	98.9 2.0
労働力人口 万人	6913 0.0 0.0	6895 -0.3 0.2	6916 0.3 0.4	6917 0.0 0.1	6918 0.0 0.1	6918 0.0 0.3	6919 0.0 0.0	6919 0.0 0.0	6920 0.0 0.0	6921 0.0 0.0	6922 0.0 0.0	6897 -0.1	6909 0.2	6918 0.1	6921 0.0
就業者数 万人	6736 0.0 0.3	6720 -0.2 0.5	6743 0.3 0.6	6751 0.1 0.2	6752 0.0 0.2	6755 0.0 0.5	6757 0.0 0.2	6758 0.0 0.1	6759 0.0 0.1	6759 0.0 0.1	6758 0.0 0.0	6704 0.0	6734 0.4	6754 0.3	6759 0.1
雇用者数 万人	6051 -0.1 0.6	6042 -0.2 0.7	6062 0.3 0.8	6069 0.1 0.2	6070 0.0 0.3	6073 0.0 0.5	6075 0.0 0.2	6076 0.0 0.1	6077 0.0 0.1	6077 0.0 0.1	6076 0.0 0.0	6011 0.2	6054 0.7	6072 0.3	6076 0.1
完全失業率 %	2.6	2.5	2.5	2.4	2.4	2.4	2.3	2.3	2.3	2.3	2.4	2.8	2.5	2.4	2.3
国内企業物価指数 2015=100	115.9 2.1 9.7	119.0 2.6 10.0	120.2 1.0 8.9	119.5 -0.6 5.2	119.5 0.0 3.1	119.1 -0.3 0.1	119.4 0.3 -0.7	119.8 0.3 0.2	119.9 0.1 0.3	119.6 -0.3 0.4	120.0 0.3 0.5	107.0 7.1	117.2 9.6	119.4 1.9	119.8 0.4
消費者物価コア指数 2020=100	102.5 1.0 2.7	103.8 1.2 3.8	104.0 0.2 3.5	104.6 0.6 3.0	104.9 0.3 2.3	105.7 0.7 1.8	105.9 0.2 1.8	106.1 0.3 1.5	106.3 0.1 1.3	107.0 0.7 1.3	107.1 0.1 1.2	99.9 0.0	103.0 3.1	105.3 2.2	106.6 1.3

注3：各項目四半期系列下の第1行、第2行はそれぞれ前期比、前年同期比を示す。

表6 金融

	四半期											年度			
	22Q3	22Q4	23Q1	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	2021	2022	2023	2024
CDレート %	0.002	0.002	0.002	0.003	0.003	0.003	0.003	0.005	0.005	0.005	0.005	0.002	0.002	0.003	0.005
国債利回り %	0.213	0.303	0.481	0.443	0.481	0.578	0.662	0.710	0.763	0.751	0.778	0.092	0.307	0.541	0.751
貨幣供給量 兆円	1207.3 0.8 3.4	1212.1 0.4 3.1	1218.7 0.5 2.6	1224.0 0.4 2.2	1233.4 0.8 2.2	1240.1 0.5 2.3	1246.6 0.5 2.3	1253.0 0.5 2.4	1260.9 0.6 2.2	1266.5 0.4 2.1	1271.4 0.4 2.0	1187.5 3.5	1218.7 2.6	1246.6 2.3	1271.4 2.0
日経平均株価 円	27,586 2.6 -3.4	27,367 -0.8 -5.1	26,429 -3.4 -2.8	26,338 -0.3 -2.0	26,227 -0.4 -4.9	27,113 3.4 -0.9	28,000 3.3 5.9	28,750 2.7 9.2	29,500 2.6 12.5	30,250 2.5 11.6	31,000 2.5 10.7	28,385 16.0	27,067 -4.6	26,920 -0.5	29,875 11.0
為替レート (円/ドル)	138.3 6.8 25.6	141.5 2.3 24.4	129.4 -8.5 11.4	129.6 0.2 0.0	129.9 0.2 -6.1	125.0 -3.8 -11.6	125.0 0.0 -3.4	123.8 -1.0 -4.5	122.5 -1.0 -5.7	121.3 -1.0 -3.0	120.0 -1.0 -4.0	112.4 6.0	134.7 19.9	127.4 -5.4	121.9 -4.3

表7 対外部門

兆円、%

	四半期												年度			
	22Q2	22Q3	22Q4	23Q1	23Q2	23Q3	23Q4	24Q1	24Q2	24Q3	24Q4	25Q1	2021	2022	2023	2024
財貨輸出 (実質)	88.6	90.2	90.7	89.4	87.5	88.0	87.9	88.1	86.9	87.6	88.3	89.2	86.4	89.7	87.9	88.0
SNAベース	0.8	1.8	0.6	-1.4	-2.1	0.5	0.0	0.2	-1.4	0.8	0.8	1.0	14.2	3.8	-2.1	0.1
	2.9	5.4	5.2	1.6	-1.2	-2.5	-3.0	-1.5	-0.7	-0.4	0.4	1.3				
財貨輸入 (実質)	85.2	86.7	88.0	86.7	86.4	86.6	87.2	87.8	88.6	89.3	89.9	90.4	81.1	86.6	87.0	89.5
SNAベース	2.0	1.8	1.5	-1.5	-0.4	0.3	0.6	0.7	0.9	0.7	0.7	0.6	7.3	6.9	0.4	2.9
	5.8	8.7	9.3	3.8	1.4	0.0	-1.0	1.3	2.6	3.0	3.1	3.0				
サービス輸出 (実質)	18.0	19.0	20.0	18.6	19.5	20.0	20.4	20.8	22.9	23.2	23.5	23.7	17.5	18.9	20.2	23.4
SNAベース	5.1	6.0	5.2	-6.9	4.5	2.5	2.2	2.0	10.2	1.3	1.1	0.9	4.3	8.1	6.6	15.8
	2.0	7.3	13.9	9.1	8.5	4.8	1.9	11.6	17.8	16.5	15.2	14.0				
サービス輸入 (実質)	21.9	26.3	24.5	24.5	24.4	24.5	24.6	24.7	24.8	25.0	25.2	25.4	22.3	24.3	24.5	25.1
SNAベース	-2.9	19.9	-6.7	-0.2	-0.5	0.3	0.5	0.6	0.3	0.8	0.9	0.9	6.3	8.9	0.9	2.3
	-4.0	19.0	13.0	8.4	11.1	-7.0	0.1	0.9	1.6	2.1	2.6	2.8				
財貨輸出 (名目)	97.5	102.4	103.7	98.4	99.1	99.4	99.4	95.3	96.1	97.5	98.4	95.3	85.6	100.5	98.3	96.8
SNAベース	7.2	5.0	1.3	-5.1	0.7	0.3	0.1	-4.1	0.8	1.4	1.0	-3.2	25.2	17.5	-2.2	-1.5
	19.2	23.0	20.0	8.2	1.6	-3.0	-4.1	-3.1	-3.0	-1.9	-1.0	-0.1				
財貨輸入 (名目)	112.2	123.4	123.3	110.1	104.9	109.1	117.7	113.5	109.5	108.2	113.3	113.8	87.2	117.2	111.3	111.2
SNAベース	13.8	10.0	-0.1	-10.7	-4.7	4.0	7.9	-3.6	-3.5	-1.1	4.7	0.4	35.0	34.5	-5.1	-0.1
	44.1	49.5	36.8	11.7	-6.4	-11.6	-4.5	3.1	4.3	-0.8	-3.8	0.2				
サービス輸出 (名目)	20.6	22.5	23.4	21.0	22.6	23.1	23.9	23.4	26.7	27.2	27.8	26.9	18.1	21.9	23.2	27.1
SNAベース	13.8	9.2	3.9	-10.1	7.6	2.2	3.4	-2.0	14.0	2.1	2.1	-3.3	12.8	21.0	6.3	16.8
	16.3	23.8	27.7	15.9	9.6	2.7	2.2	11.4	18.0	17.8	16.4	14.9				
サービス輸入 (名目)	24.7	30.2	28.4	26.3	25.6	27.3	30.4	30.0	29.4	29.8	31.9	32.9	23.2	27.4	28.3	31.0
SNAベース	2.8	22.3	-6.1	-7.5	-2.5	6.5	11.3	-1.3	-1.9	1.3	7.3	3.0	14.6	18.3	3.2	9.5
	7.9	32.9	23.6	9.3	3.6	-9.8	6.8	14.0	14.7	9.1	5.2	9.8				
貿易収支 : BOPベース	-3.8	-5.8	-5.0	-2.9	-1.5	-2.4	-4.6	-4.5	-3.3	-2.7	-3.7	-4.6	-1.6	-17.6	-13.0	-14.4
サービス収支 : BOPベース	-0.9	-2.0	-1.2	-1.4	-0.9	-1.1	-1.6	-1.7	-0.8	-0.8	-1.1	-1.5	-4.8	-1.4	-5.3	-4.2
第一次所得収支 : BOPベース	8.5	9.0	9.5	10.5	10.0	9.9	9.9	9.9	10.0	10.0	10.0	10.0	29.2	37.5	39.8	39.9
経常収支 (再掲)	3.2	0.7	3.0	4.8	6.4	5.0	2.3	2.3	4.5	5.2	3.8	2.4	20.3	11.7	16.1	16.0
BOPベース	-22.9	-79.0	342.2	61.9	31.6	-20.9	-54.1	1.4	92.7	15.4	-27.0	-35.9	21.0	-42.2	37.0	-0.6
	-49.6	-86.2	-37.0	15.8	97.7	645.4	-22.7	-51.6	-29.2	3.4	64.5	4.1				
為替レート (円/ドル)	129.6	138.3	141.5	129.4	129.6	129.9	125.0	125.0	123.8	122.5	121.3	120.0	112.4	134.7	127.4	121.9
	11.5	6.8	2.3	-8.5	0.2	0.2	-3.8	0.0	-1.0	-1.0	-1.0	-1.0	6.0	19.9	-5.4	-4.3
	18.3	25.6	24.4	11.4	0.0	-6.1	-11.6	-3.4	-4.5	-5.7	-3.0	-4.0				

付表 主要月次統計1

[月次統計]	21/Q4	21/Q4	21/Q4	22/Q1	22/Q1	22/Q1	22/Q2	22/Q2	22/Q2	22/Q3	22/Q3	22/Q4	22/Q4	22/Q4
	21/11M	21/12M	22/1M	22/2M	22/3M	22/4M	22/5M	22/6M	22/7M	22/8M	22/9M	22/10M	22/11M	22/12M
<b>A. 生産及び労働：</b>														
A.01 全産業活動指数(2015=100)@	98.0	97.9	97.2	96.3	97.4	98.1	97.3	98.9	98.7	99.9	99.4	98.9	99.0	98.8
前月比(%)	1.3	-0.1	-0.8	-0.9	1.2	0.7	-0.8	1.6	-0.2	1.2	-0.5	-0.5	0.1	-0.2
前年同月比(%)	0.8	1.1	0.8	0.0	-0.3	0.0	2.0	0.9	1.2	3.7	4.4	2.3	1.0	0.9
A.02 鉱工業生産指数(2015=100)@	96.4	96.6	94.3	96.2	96.5	95.1	88.0	96.1	96.9	100.2	98.5	95.3	95.5	95.8
前月比(%)	5.0	0.2	-2.4	2.0	0.3	-1.5	-7.5	9.2	0.8	3.4	-1.7	-3.2	0.2	0.3
前年同月比(%)	2.3	2.8	-1.6	0.5	-0.8	-3.4	-4.7	-2.8	-1.2	4.2	9.6	3.8	-0.9	-0.8
A.03 同出荷指数(2015=100)@	93.9	94.1	92.7	92.7	93.3	93.0	89.2	93.7	94.8	97.5	95.1	93.5	93.4	92.6
前月比(%)	5.4	0.2	-1.5	0.0	0.6	-0.3	-4.1	5.0	1.2	2.8	-2.5	-1.7	-0.1	-0.9
前年同月比(%)	0.4	1.3	-2.1	-1.5	-1.6	-3.1	-4.6	-2.9	-1.4	4.2	9.4	4.9	-0.5	-1.6
A.04 在庫率指数(2015=100)@	115.1	114.8	116.4	118.7	119.4	116.0	119.6	117.9	122.4	118.7	124.7	119.1	123.0	124.9
A.05 同在庫指数(2015=100)@	99.8	99.9	99.2	101.3	100.9	98.6	97.7	99.6	100.2	100.9	103.8	103.3	103.6	103.2
前月比(%)	1.4	0.1	-0.7	2.1	-0.4	-2.3	-0.9	1.9	0.6	0.7	2.9	-0.5	0.3	-0.4
前年同月比(%)	4.6	4.1	4.6	7.2	6.8	4.1	3.7	4.1	5.0	5.9	6.0	5.0	3.8	3.3
A.06 製造業稼働率指数(2015=100)@	96.5	96.3	92.8	94.2	92.7	92.7	84.2	92.3	94.5	95.6	95.2	97.3	95.9	94.8
前月比(%)	5.7	-0.2	-3.6	1.5	-1.6	0.0	-9.2	9.6	2.4	1.2	-0.4	2.2	-1.4	-1.1
前年同月比(%)	5.0	3.9	-2.9	0.7	-4.4	-4.9	-8.4	-4.4	-0.1	3.9	12.3	6.6	-0.6	-1.6
A.07 同生産能力指数(2015=100)	96.1	96.2	95.8	95.7	95.8	95.4	95.3	95.3	95.2	95.3	95.5	95.5	95.5	95.5
前月比(%)	0.0	0.1	-0.4	-0.1	0.1	-0.4	-0.1	0.0	-0.1	0.1	0.2	0.0	0.0	0.0
前年同月比(%)	-1.2	-1.1	-1.3	-1.4	-1.2	-1.2	-1.2	-1.3	-1.3	-1.0	-0.7	-0.6	-0.6	-0.7
A.08 食料安定供給(10億円)	-25.7	-63.9	-30.4	-17.8	-101.1	7.8	12.1	-64.0	-1.5	-76.3	-46.5	-35.6	-20.3	-59.3
前年同月差	3.7	-3.2	-22.9	1.0	-45.2	6.7	4.0	-44.3	2.2	-8.9	-24.0	-13.1	5.4	4.6
A.09 企業倒産件数(件数)	468	501	482	428	587	487	517	544	499	493	583	594	570	592
前年同月比(%)	-16.9	-9.2	-4.7	-3.2	-9.4	-0.4	12.1	1.3	1.8	9.8	13.9	16.0	21.8	18.2
A.10 企業倒産額(10億円)	81.5	97.6	68.0	78.1	182.6	72.0	78.5	1284.0	90.4	106.0	135.0	80.6	128.6	68.7
前年同月比(%)	-14.4	-32.7	-25.5	0.4	30.4	-10.0	-52.8	1669.0	23.1	12.0	47.7	-16.6	57.8	-29.6
A.11 有効求人倍率@	1.17	1.17	1.20	1.21	1.22	1.23	1.24	1.27	1.29	1.32	1.34	1.35	1.35	1.35
A.12 失業率(%)@	2.8	2.7	2.8	2.7	2.6	2.5	2.6	2.6	2.6	2.5	2.6	2.6	2.5	2.5
A.13 失業者数(万人)@	192	187	191	188	179	176	180	180	176	175	183	178	173	171
前月差	8	-5	4	-3	-9	-3	4	0	-4	-1	8	-5	-5	-2
前年同月差	-13	-22	-14	-15	-9	-23	-22	-21	-17	-17	-7	-6	-18	-15
A.14 就業者数(万人)@	6685	6712	6693	6693	6711	6738	6724	6736	6734	6730	6743	6736	6713	6719
前月差	2	27	-19	0	18	27	-14	12	-2	-4	13	-7	-23	6
前年同月差	-54	-2	-32	-35	-11	24	17	21	-2	12	40	50	28	10
A.15 雇用者数(万人)@	5994	6016	5986	6008	6045	6076	6052	6044	6041	6046	6066	6058	6033	6041
前月差	-9	22	-30	22	37	31	-24	-8	-3	5	20	-8	-25	8
前年同月差	-44	5	-35	-22	14	61	42	24	16	30	51	55	39	26
A.16 製造業(万人)	989	1019	1018	1003	1015	997	993	1009	1005	1003	1006	1015	1005	1006
前年同月差	-19	-2	2	9	16	-11	-5	-16	-16	-9	12	7	16	-13
A.17 平均給与と総額(全産業：円)	282662	545588	274704	268974	288710	282343	276932	451686	375927	279479	275977	275022	288073	572008
前年同月比(%)	0.8	-0.4	1.1	1.2	2.0	1.3	1.0	2.0	1.3	1.7	2.2	1.4	1.9	4.8
A.18 所定外労働時間(全産業)	10.2	10.3	9.6	9.8	10.4	10.7	9.7	10.0	10.2	9.4	10.2	10.4	10.5	10.5
前年同月比(%)	5.2	5.1	4.3	5.4	4.0	5.9	5.4	5.3	4.1	3.3	8.5	6.1	2.9	1.9
<b>B. 国内需要：</b>														
B.01 家計消費(円)	277029	317206	287801	257887	307261	304510	287687	276885	285313	289974	280999	298006	285947	328114
前年同月比(%)	-0.6	0.7	7.5	2.2	-0.8	1.2	2.4	6.4	6.6	8.8	5.9	5.7	3.2	3.4
前年同月比(%)：実質	-1.3	-0.2	6.9	1.1	-2.3	-1.7	-0.5	3.5	3.4	5.1	2.3	1.2	-1.2	-1.3
B.02 消費総合指数(2015=100)@	98.1	98.0	96.9	95.4	96.1	97.0	98.0	98.2	97.8	97.3	98.6	98.5	97.7	UN
前月比(%)	2.7	-0.1	-1.1	-1.5	0.7	0.9	1.0	0.2	-0.4	-0.5	1.3	-0.1	-0.8	UN
前年同月比(%)	1.4	1.9	3.2	0.2	-0.1	0.3	4.7	2.7	1.9	4.6	5.5	3.1	-0.4	UN
B.03 消費活動指数(2015=100)	97.6	97.7	94.9	92.9	95.8	96.3	97.0	97.2	96.5	95.3	97.5	98.2	96.5	95.6
前月比(%)	1.5	0.1	-2.9	-2	3.1	0.5	0.8	0.2	-0.8	-1.2	2.3	0.7	-1.7	-1
前年同月比(%)	2.4	3.3	4.3	0.9	2.5	2.1	5.3	3.4	2	3.3	4.9	2.2	-1.1	-2.1
B.04 小売販売額(10億円)	12806	14631	12238	11523	13588	12572	12401	12489	13036	12514	12630	13096	13123	15193
前年同月比(%)	1.9	1.2	1.1	-0.9	0.7	3.1	3.7	1.5	2.4	4.1	4.8	4.4	2.5	3.8
B.05 乗用車新車販売台数	291665	280141	272445	289848	426393	244292	211856	268077	288145	234143	324901	295809	308059	284329
前年同月比(%)	-13.4	-11.1	-16.1	-19.9	-16.5	-15.3	-19	-9.6	-6.9	-11.2	26.4	28.3	5.6	15
B.06 新設住宅着工(戸数)@	70951	70740	69914	72056	75728	72795	69696	70663	69585	74485	71584	72221	70137	70486
前月比(%)	-3.4	-0.3	-1.2	3.1	5.1	-3.9	-4.3	1.4	-1.5	7	-3.9	0.9	-2.9	0.5
前年同月比(%)	3.7	5.4	1.5	5.7	5.9	1.9	-4.6	-1.7	-5.8	3.9	1.7	-1.6	-1.1	-0.4
B.07 建築工事費(居住：10億円)	1264.2	1179.5	1121.4	1130.2	1248.9	1322.5	1173.1	1273.5	1295.2	1337.8	1270.8	1313.5	1272.4	1163.5
前年同月比(%)	9.6	7.8	12.1	9.8	0.7	6.6	-4.6	-1.4	0.4	3.2	2.9	-2.7	0.7	-1.4
B.08 機械受注(民需：10億円)@	889.9	917.8	899.6	811.4	869.5	963	908.8	917	966	909.8	868	914.7	838.8	851.9
前月比(%)	2.4	3.1	-2	-9.8	7.1	10.8	-5.6	0.9	5.3	-5.8	-4.6	5.4	-8.3	1.6
前年同月比(%)	7.4	5.6	7.6	4.4	7.9	19.2	5.9	7.6	13	7.9	2.4	5.3	-5.7	-7.2
B.09 民間建築(非居住用：10億円)	850.4	870.6	856.5	855.5	838.8	826.2	825.3	843	877.5	906	927	958.3	954.8	943.5
前年同月比(%)	3.2	7.3	7.2	8.7	11	11.1	11.7	10	11	12	11.7	12.4	12.3	8.4
B.10 情報サービス業売上高(10億円)	1106.7	1568.7	1092.4	1128.6	2100.3	1123.3	1060.4	1459.5	1103.5	1110.7	1710.5	1163.2	1185.2	1644.1
前年同月比(%)	15.9	16	1.9	5.8	-5.4	6.9	4.2	4.9	8.4	7.3	3.3	6.3	7.1	4.8
B.11 資本財出荷指数(2015=100)@	101	101.5	100.5	95	95.6	98.6	92.2	99.1	109	109.2	104.8	110.5	105.6	105.1
前月比(%)	3.0	0.5	-1.0	-5.5	0.6	3.1	-6.5	7.5	10.0	0.2	-4.0	5.4	-4.4	-0.5
前年同月比(%)	5.5	7.2	3.8	-4.0	2.2	-0.6	-7.3	-0.3	7.7	11.8	12.8	12.6	4.6	3.5

付表 主要月次統計2

[月次統計]	21/Q4	21/Q4	21/Q4	22/Q1	22/Q1	22/Q1	22/Q2	22/Q2	22/Q2	22/Q3	22/Q3	22/Q4	22/Q4	22/Q4	
	21/11M	21/12M	22/1M	22/2M	22/3M	22/4M	22/5M	22/6M	22/7M	22/8M	22/9M	22/10M	22/11M	22/12M	
<b>B. 国内需要：</b>															
B.12 公共工事(出来高：10億円)	2043.2	2045.9	1974.3	1888.7	1967.1	1405.2	1316.1	1484.4	1558.2	1698.7	1877.8	2007.3	2063.6	2115.0	UN
前年同月比(%)	-6.4	-9.6	-10.7	-10.7	-11.9	-8.0	-5.6	-4.1	-3.5	0.1	1.3	0.9	1.0	3.4	UN
B.13 公共工事請負金額(10億円)	753.4	685.9	520.9	589.7	1449.9	2010.5	1267.2	1651.9	1292.4	1156.2	1298.5	1055.8	696.1	628.3	508.8
前年同月比(%)	-14.5	-6.6	-17.7	-9.1	-4.3	-4.0	-10.3	0.1	-7.0	-0.1	2.4	-1.9	-7.6	-8.4	-2.3
B.14 3次産業活動指数(2015=100)@	98.5	98.3	98.0	96.3	97.7	99.0	100.1	99.7	99.2	99.8	99.7	100.0	100.1	99.7	UN
前月比(%)	0.3	-0.2	-0.3	-1.7	1.5	1.3	1.1	-0.4	-0.5	0.6	-0.1	0.3	0.1	-0.4	UN
<b>C. 景気動向指数：</b>															
C.01 先行指数(2015=100)	102.3	103.1	101.5	100.4	100.8	102.3	100.8	100.6	99.4	101.6	98.6	98.8	97.7	97.2	UN
前年同月比(%)	96.3	96.8	96.1	96.3	96.9	97.0	95.9	99.2	99.8	101.3	100.8	99.6	99.3	98.9	UN
C.02 一致指数(2015=100)	94.1	94.8	94.4	95.0	95.2	96.3	95.8	97.6	97.3	98.7	99.0	99.1	99.8	98.9	UN
C.03 運行指数(2015=100)	-0.1	0.0	-1.8	-1.3	-2.4	0.2	1.1	-2.0	-1.9	2.3	-1.7	-0.9	-1.3	1.7	0.7
C.04 消費者態度指数	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
<b>D. 金融市場：</b>															
D.01 マネー・ハースト(10億円)@	659000	657083	662717	657174	662132	687474	680021	673484	672222	659714	634193	615263	616820	617222	637694
前月比(%)	-0.3	-0.3	0.9	-0.8	0.8	3.8	-1.1	-1.0	-0.2	-1.9	-3.9	-3.0	0.3	0.1	3.3
前年同月比(%)	9.3	8.3	8.4	7.6	7.9	6.6	4.6	3.9	2.8	0.4	-3.3	-6.9	-6.4	-6.1	-3.8
D.02 コーポレート(%)	-0.04	-0.026	-0.02	-0.018	-0.007	-0.012	-0.018	-0.038	-0.012	-0.018	-0.049	-0.05	-0.067	-0.066	-0.02
D.03 新発10年国債利回り(%)	0.07	0.051	0.134	0.2	0.193	0.234	0.235	0.237	0.225	0.194	0.244	0.247	0.245	0.323	0.463
D.04 イールド・カーブ(%)	0.11	0.076	0.154	0.218	0.201	0.246	0.253	0.274	0.237	0.212	0.292	0.297	0.313	0.389	0.482
D.05 日経平均(225種:円)	29370.60	28514.20	27904.00	27066.50	26584.10	27043.30	26653.80	26958.40	26986.70	28351.70	27419.00	26983.20	27903.30	27214.70	26606.30
前月比(%)	15.7	6.5	-1.0	-8.1	-9.3	-8.1	-6.5	-6.9	-4.0	2.4	-8.3	-5.6	-5.0	-4.6	-4.7
<b>E. 物価：</b>															
E.01 企業物価(国内総合:2020=100)	108.4	108.4	109.4	110.3	111.4	113.2	113.3	114.3	115.2	115.7	116.9	118.1	119.0	119.8	119.8
前月比(%)	0.6	0.0	0.9	0.8	1.0	1.6	0.1	0.9	0.8	0.4	1.0	1.0	0.8	0.7	0.0
前年同月比(%)	9.1	8.6	9.1	9.4	9.4	9.9	9.4	9.6	9.3	9.6	10.3	9.7	9.8	10.5	9.5
E.02 企業物価(資本財:2015=100)	100.2	100.3	100.7	100.6	100.9	101.3	101.4	102.0	102.7	102.9	103.0	103.7	103.9	103.9	UN
前月比(%)	0.0	0.1	0.4	-0.1	0.3	0.4	0.1	0.6	0.7	0.2	0.1	0.7	0.2	0.0	UN
前年同月比(%)	0.8	1.1	1.4	1.5	1.8	1.7	1.9	2.4	2.9	2.8	3.2	3.5	3.7	3.6	UN
E.03 企業向けサービス価格(2015=100)	105.8	106.1	105.7	105.7	106.6	106.9	106.8	107.1	107.3	107.1	107.2	107.4	107.6	107.7	UN
前月比(%)	0.3	0.3	-0.4	0.0	0.9	0.3	-0.1	0.3	0.2	-0.2	0.1	0.2	0.2	0.1	UN
前年同月比(%)	1.1	1.2	1.2	1.1	1.2	1.9	1.9	2.1	2.0	1.9	2.0	1.8	1.7	1.5	UN
E.04 交易条件(2020=100)	81.4	80.9	81.7	80.6	80.1	76.5	74.7	72.9	71.6	71.5	69.9	70.8	73.1	74.1	75.6
前月比(ポイント)	-3.5	-0.5	0.8	-1.2	-0.5	-3.5	-1.8	-1.8	-1.3	-0.1	-1.6	0.9	2.3	1.0	1.5
前年同月比(ポイント)	-20.7	-19.8	-16.6	-14.8	-14.3	-16.9	-17.8	-17.8	-17.7	-15.7	-16.5	-14.1	-8.3	-6.8	-6.1
E.05 住宅工事費フラクタ(2015=100)	117.7	116.9	117.6	118.3	120.3	120.4	119.7	124.0	120.1	121.8	119.9	121.9	124.7	UN	UN
前月比(%)	1.0	-0.7	0.6	0.6	1.7	0.1	-0.6	3.6	-3.1	1.4	-1.6	1.7	2.3	UN	UN
前年同月比(%)	10.1	8.5	9.6	9.3	10.8	10.2	8.9	11.4	6.6	6.7	4.1	4.6	5.9	UN	UN
E.06 公共工事費フラクタ(2015=100)	114.4	113.6	114.4	115.1	117.2	116.9	115.8	120.4	116.2	118.1	116.5	118.9	121.6	UN	UN
前月比(%)	1.1	-0.7	0.7	0.6	1.8	-0.3	-0.9	4.0	-3.5	1.6	-1.4	2.1	2.3	UN	UN
前年同月比(%)	5.7	4.1	5.2	5.0	6.5	6.3	5.3	9.5	5.1	5.8	3.9	5.1	6.3	UN	UN
E.07 輸出物価,円ハースト(2020=100)	113.6	112.8	113.7	114.9	118.2	124.6	126.4	129.8	131.1	128.0	131.9	133.5	130.6	126.3	123.9
前月比(%)	1.0	-0.7	0.8	1.1	2.9	5.4	1.4	2.7	1.0	-2.4	3.0	1.2	-2.2	-3.3	-1.9
前年同月比(%)	14.1	12.7	12.6	12.4	12.6	16.8	17.0	19.2	19.6	17.1	20.1	18.7	15.0	12.0	9.0
E.08 輸出物価,ドルハースト(2020=100)	108.6	108.2	108.4	109.3	110.5	112.0	112.3	112.4	112.3	110.8	110.4	109.9	109.6	109.5	109.6
前月比(%)	0.6	-0.4	0.2	0.8	1.1	1.4	0.3	0.1	-0.1	-1.3	-0.4	-0.5	-0.3	-0.1	0.1
前年同月比(%)	8.1	7.1	6.3	6.8	7.1	7.2	6.3	6.0	5.1	3.6	3.0	1.8	0.9	1.2	1.1
E.09 輸入物価,円ハースト(2020=100)	139.5	139.4	139.1	142.6	147.6	162.8	169.2	178.1	183.1	179.1	188.8	188.6	178.6	170.4	163.8
前月比(%)	5.3	-0.1	-0.2	2.5	3.5	10.3	3.9	5.3	2.8	-2.2	5.4	-0.1	-5.3	-4.6	-3.9
前年同月比(%)	43.1	40.2	35.4	33.0	32.6	42.6	44.9	48.3	49.2	42.8	48.5	42.3	28.0	22.2	17.8
E.10 輸入物価,ドルハースト(2020=100)	132.5	132.7	131.6	134.6	136.3	143.2	146.4	149.5	151.2	149.6	150.8	147.7	143.8	142.8	141.1
前月比(%)	4.5	0.2	-0.8	2.3	1.3	5.1	2.2	2.1	1.1	-1.1	0.8	-2.1	-2.6	-0.7	-1.2
前年同月比(%)	34.0	31.3	25.9	24.6	24.1	27.6	27.7	27.6	26.3	22.0	21.5	16.5	8.5	7.6	7.2
E.11 原油価格(円/KI)	58,835	59,015	57,607	62,661	66,927	83,568	87,633	95,881	99,575	95,653	97,573	96,753	92,420	82,444	73,235
前月比(%)	9.1	0.3	-2.4	8.8	6.8	24.9	4.9	9.4	3.9	-3.9	2.0	-0.8	-4.5	-10.8	-11.2
前年同月比(%)	111.2	102.2	76.3	70.8	61.1	82.9	95.6	101.4	99.5	87.6	91.2	79.5	57.1	39.7	27.1
E.12 消費者物価(総合:2020=100)	100.1	100.1	100.3	100.7	101.1	101.5	101.8	101.8	102.3	102.7	103.1	103.7	103.9	104.1	UN
前月比(%)	0.2	0.0	0.2	0.4	0.4	0.4	0.3	0.0	0.5	0.4	0.4	0.6	0.2	0.2	UN
前年同月比(%)	0.6	0.8	0.5	0.9	1.2	2.4	2.4	2.3	2.6	3.0	3.0	3.8	3.8	4.0	UN
E.13 消費者物価(コア:2020=100)	100.1	100.0	100.1	100.5	100.9	101.4	101.6	101.7	102.2	102.5	102.9	103.4	103.8	104.1	UN
前月比(%)	0.2	-0.1	0.1	0.4	0.4	0.5	0.2	0.1	0.5	0.3	0.4	0.5	0.4	0.3	UN
前年同月比(%)	0.5	0.4	0.3	0.6	0.8	2.1	2.1	2.2	2.4	2.7	3.1	3.5	3.7	4.1	UN
E.14 消費者物価(東京総合:2020=100)	100.0	100.1	100.3	100.7	101.1	101.5	101.9	101.8	102.3	102.7	102.9	103.5	103.8	104.0	104.7
前月比(%)	0.1	0.1	0.2	0.4	0.4	0.4	0.4	-0.1	0.5	0.4	0.2	0.6	0.3	0.2	0.7
前年同月比(%)	0.4	0.8	0.6	0.9	1.3	2.4	2.4	2.3	2.5	2.9	2.8	3.6	3.8	3.9	4.4
E.15 消費者物価(東京コア:2020=100)	100.0	100.0	99.9	100.4	100.8	101.3	101.5	101.6	102.1	102.4	102.7	103.2	103.6	103.9	104.2
前月比(%)	0.2	0.0	-0.1	0.5	0.4	0.5	0.2	0.1	0.5	0.3	0.3	0.5	0.4	0.3	0.3
前年同月比(%)	0.3	0.5	0.2	0.6	0.8	2.0	1.9	2.1	2.3	2.5	2.9	3.4	3.6	3.9	4.3
E.16 日経商品指数(17種:1970=100)	202.1	203.7	208.2	213.4	224.3	230.2	224.1	223.9	217.8	219.9	214.1	215.0	214.3	213.1	218.4
前月比(%)	-0.3	0.8	2.2	2.5	5.1	2.6	-2.7	0.0	-2.8	1.0	-2.7	0.4	-0.3	-0.5	2.5
前年同月比(%)	34.5	32.5	30.6	26.1	33.1	32.0	24.8	23.0	15.6	16.3	10.5	6.0	6.0	4.6	4.9

付表 主要月次統計3

[月次統計]	21/Q4	21/Q4	21/Q4	22/Q1	22/Q1	22/Q1	22/Q2	22/Q2	22/Q2	22/Q3	22/Q3	22/Q4	22/Q4	22/Q4	
	21/11M	21/12M	22/1M	22/2M	22/3M	22/4M	22/5M	22/6M	22/7M	22/8M	22/9M	22/10M	22/11M	22/12M	23/1M
<b>F. 国際収支：</b>															
F.01 貿易-サービズ収支(10億円)	-626.1	-639.5	-2387.0	-395.7	-249.0	-1689.1	-2119.8	-1376.2	-2011.9	-3145.5	-2131.6	-2597.8	-1704.3	-1580.3	UN
F.02 貿易収支(10億円)	-424.3	-329.5	-1579.7	-186.2	-149.4	-689.6	-1950.7	-1130.6	-1179.6	-2477.5	-1798.7	-1875.4	-1537.8	-1225.6	UN
前年同月比(%)	-170.6	-134.5	-1003.0	-135.6	-115.0	-344.4	-2737.2	-278.5	-294.6	-543.9	-652.5	-1279.2	-262.4	-272.0	UN
F.03 財輸出(10億円)	7460.2	7795.2	6599.0	7304.8	8479.8	8020.9	7452.9	8577.5	8613.2	8084.8	8844.1	8989.2	9008.1	8715.9	UN
前年同月比(%)	23.2	18.6	15.7	19.9	16.0	17.3	20.3	20.3	18.9	24.1	27.8	26.9	20.7	11.8	UN
F.04 財輸入(10億円)	7884.5	8124.7	8178.7	7491.0	8629.2	8710.6	9403.6	9708.1	9792.8	10562.2	10642.9	10864.6	10546.0	9941.5	UN
前年同月比(%)	44.6	44.6	39.9	34.5	36.7	32.9	51.6	49.4	47.6	53.1	48.6	56.9	33.8	22.4	UN
F.05 サービス収支(10億円)	-201.8	-310.0	-807.3	-209.5	-99.6	-999.5	-169.0	-245.6	-832.3	-668.0	-332.9	-722.4	-166.4	-354.7	UN
F.06 運輸	-77.9	-65.0	-96.0	-53.2	-69.5	-89.5	-88.7	-53.9	-61.0	-71.4	-97.2	-79.7	-67.9	-70.2	UN
F.07 旅行	15.2	15.0	12.5	15.2	12.6	19.3	23.3	17.0	13.3	7.6	17.7	43.0	95.0	159.7	UN
F.08 その他	-139.1	-259.9	-723.8	-171.5	-42.7	-929.3	-103.6	-208.6	-784.5	-604.2	-253.4	-685.7	-193.6	-444.2	UN
F.09 第一次所得収支(10億円)	2420.4	1135.5	1939.6	2909.8	3891.3	3008.8	3111.8	1859.1	3111.0	3968.1	3163.3	2826.1	3724.5	1795.2	UN
F.10 第二次所得収支(10億円)	-244.8	-128.2	-133.1	-245.6	-416.2	-213.4	-212.4	9.1	-205.1	-160.6	-209.6	-292.4	-216.6	-181.5	UN
F.11 経常収支(10億円)	1549.4	367.8	-580.4	2268.6	3226.1	1106.3	779.7	492.0	894.0	662.1	822.1	-64.1	1803.6	33.4	UN
前年同月比(%)	-11.6	-67.8	-193.2	-24.2	23.3	-37.3	-67.9	-64.2	-62.0	-69.0	-50.3	-103.7	16.4	-90.9	UN
F.12 資本移転等収支(10億円)	-20.6	-58.4	-9.3	24.4	-39.5	-104.9	-4.4	135.8	-12.7	-20.6	-13.1	-12.9	-10.8	-27.3	UN
F.13 直接投資(10億円)	1740.0	2186.8	842.2	1226.9	863.9	1469.4	1314.4	2294.0	1221.3	1571.2	1720.3	1535.9	1930.3	1792.3	UN
F.14 証券投資(10億円)	-6579.2	-1843.5	1653.9	-2847.4	5593.4	-7346.3	-4281.3	-143.5	-12662.1	-1643.6	5228.6	433.0	-5204.6	1948.9	UN
F.15 その他投資(10億円)	4964.7	32.2	-467.7	2685.9	-4698.2	5750.4	1411.0	-3308.2	10361.6	751.4	-3805.5	4291.2	2781.5	-4592.8	UN
F.16 金融収支	1046.3	537.7	1841.2	1783.8	1844.0	128.0	-80.2	-72.5	-541.2	1284.2	953.3	481.3	938.1	-697.5	UN
F.17 為替レート(月中平均:円/トドル)	114.1	113.9	114.8	115.2	118.5	126.0	128.8	133.9	136.6	135.2	143.1	147.0	142.4	134.9	130.2
前月比(%)	0.9	-0.2	0.8	0.3	2.9	6.4	2.2	3.9	2.1	-1.0	5.8	2.7	-3.1	-5.3	-3.5
<b>G. 通関統計：</b>															
G.01 貿易収支(10億円)	-973.6	-603.1	-2199.4	-677.2	-424.0	-853.8	-2390.6	-1404.2	-1444.9	-2824.8	-2099.8	-2175.0	-2032.6	-1451.8	-3496.6
前年同月比(%)	-398.7	-185.1	-493.4	-504.8	-169.5	-491.9	-997.4	-488.8	-437.3	-325.8	-223.6	-2297.6	-108.8	-140.7	-59.0
G.02 対米国(10億円)	441.8	657.4	334.4	402.0	591.7	645.2	327.3	593.4	515.8	471.0	606.2	720.8	681.5	647.3	280.7
前年同月比(%)	-24.2	5.1	-18.9	-14.4	34.0	20.7	-8.5	3.0	-21.9	20.7	55.2	23.5	54.3	-1.5	-16.1
G.03 対アジア(10億円)	372.8	633.2	-610.8	741.8	650.0	711.1	-55.6	402.6	395.7	-216.8	57.2	-159.7	-186.0	341.9	-1380.2
前年同月比(%)	26.4	-24.7	-636.2	88.4	-25.9	6.7	-110.7	-51.0	-51.6	-143.0	-90.0	-120.7	-149.9	-46.0	-126.0
G.04 対EU(10億円)	-234.1	-136.5	-252.9	-194.5	-103.2	-187.6	-278.1	-140.8	44.3	-130.9	-183.7	-214.2	-212.4	-162.2	-173.8
前年同月比(%)	-215.9	-67.7	-59.4	-324.8	-14.3	-61.8	-45.6	0.6	142.5	47.4	17.8	-126.4	9.3	-18.9	31.3
G.05 輸出(10億円)	7367.0	7881.1	6331.8	7189.9	8460.0	8075.7	7252.0	8614.7	8755.2	8060.0	8820.2	9002.2	8837.1	8787.2	6551.2
前年同月比(%)	20.5	17.5	9.6	19.1	14.7	12.5	15.8	19.3	19.0	22.0	28.9	25.3	20.0	11.5	3.5
G.06 対米国(10億円)	1299.4	1480.8	1116.9	1267.5	1534.6	1499.7	1254.8	1556.7	1578.2	1539.4	1678.8	1778.7	1722.4	1730.9	1231.0
前年同月比(%)	10.0	22.1	11.5	16.0	23.8	17.5	13.6	15.7	14.1	33.8	45.3	36.6	32.6	16.9	10.2
G.07 対アジア(10億円)	4297.1	4566.6	3577.4	4185.8	4748.3	4584.2	4275.5	4917.0	5095.9	4585.8	4938.6	4949.9	4797.0	4755.3	3434.5
前年同月比(%)	24.7	16.6	6.3	25.2	12.4	10.3	17.5	18.8	21.1	18.1	20.6	16.6	11.6	4.1	-4.0
G.08 対中国(10億円)	1577.2	1724.8	1166.6	1477.5	1681.6	1489.1	1389.8	1705.2	1782.6	1611.8	1732.1	1720.4	1632.1	1617.8	967.5
前年同月比(%)	16.0	10.8	-5.4	25.8	2.9	-5.9	-0.2	7.4	12.8	13.4	17.1	7.7	3.5	-6.2	-17.1
G.09 対EU(10億円)	652.8	681.7	617.9	641.0	834.8	805.4	682.1	798.4	842.6	721.9	827.2	860.0	861.8	865.9	676.3
前年同月比(%)	16.4	9.7	16.1	8.8	16.8	19.2	10.5	22.2	31.7	16.7	33.2	28.1	32.0	27.0	9.5
G.10 一般機械(10億円)	1403.6	1565.4	1158.5	1429.9	1737.2	1546.1	1390.9	1631.6	1662.3	1520.2	1669.6	1726.3	1669.1	1772.8	1208.9
前年同月比(%)	22.6	17.6	7.1	19.7	15.8	6.6	13.3	14.3	17.3	17.0	23.8	17.6	18.9	13.2	4.3
G.11 電気機器(10億円)	1334.5	1463.0	1165.0	1268.6	1492.1	1395.8	1279.2	1505.0	1544.8	1393.2	1615.1	1638.9	1487.1	1553.1	1147.2
前年同月比(%)	14.3	15.0	8.4	16.0	15.6	8.7	11.1	17.1	13.8	13.0	19.6	17.9	11.4	6.2	-1.5
G.12 輸送用機器(10億円)	1491.7	1553.3	1205.9	1370.4	1578.5	1535.6	1122.2	1552.6	1795.0	1508.2	1836.7	1779.3	1996.8	1777.8	1316.8
前年同月比(%)	4.3	10.2	-0.5	4.3	-1.2	4.9	-5.3	3.4	14.6	30.8	75.0	61.4	33.9	14.5	9.2
G.13 輸出数量(2015=100)	102.5	109.1	87.3	98.3	112.8	103.5	90.5	105.4	103.7	94.0	101.9	101.9	98.8	101.4	77.2
前年同月比(%)	4.3	1.6	-4.0	2.7	-1.4	-4.4	-3.5	-1.6	-1.9	-1.2	3.8	-0.3	-3.6	-7.1	-11.6
G.14 輸入(10億円)	8340.5	8484.2	8531.2	7867.1	8884.0	8929.4	9642.6	10018.9	10200.2	10884.8	10920.0	11177.2	10869.7	10239.0	10047.8
前年同月比(%)	44.1	41.4	38.7	34.0	31.3	28.3	48.8	46.0	47.3	49.8	45.8	53.7	30.3	20.7	17.8
G.15 対米国(10億円)	857.6	823.5	782.5	865.5	943.0	854.4	927.6	963.2	1062.4	1068.4	1072.5	1057.8	1040.9	1083.6	950.4
前年同月比(%)	43.3	40.2	32.8	39.0	18.2	15.3	24.2	25.2	46.8	40.5	40.3	47.1	21.4	31.6	21.5
G.16 対アジア(10億円)	3924.3	3933.4	4188.2	3443.9	4098.4	3873.1	4331.1	4514.4	4700.3	4802.6	4881.5	5109.6	4983.0	4413.4	4814.7
前年同月比(%)	24.6	27.9	28.8	16.7	22.4	11.0	39.0	36.1	38.6	42.2	38.6	47.0	27.0	12.2	15.0
G.17 対中国(10億円)	1980.8	1898.0	2129.2	1534.5	1883.6	1658.5	1998.4	2183.6	2207.7	2192.4	2309.9	2393.5	2323.8	2019.4	2390.6
前年同月比(%)	17.3	20.6	23.3	5.9	19.0	-5.5	25.8	33.3	34.7	34.3	30.1	39.4	17.3	6.4	12.3
G.18 対EU(10億円)	886.9	818.2	870.8	835.5	938.0	993.1	960.1	939.3	798.3	852.8	1011.0	1074.2	1074.2	1028.1	850.1
前年同月比(%)	39.7	16.4	26.0	31.6	16.5	25.4	18.8	18.1	7.3	-1.7	19.7	40.2	21.1	25.7	-2.4
G.19 原料品(10億円)	615.1	647.8	626.0	585.0	619.2	673.7	790.0	746.8	705.8	782.2	668.2	771.3	641.2	629.8	629.8
前年同月比(%)	49.3	48.2	39.6	38.8	16.4	12.1	44.8	19.1	16.7	24.4	5.8	21.9	4.2	-2.8	0.6
G.20 鉱物性燃料(10億円)	1935.0	2208.9	2018.8	2146.2	2178.7	2534.7	2632.5	2774.1	3053.7	3443.2	3279.0	3118.7	3113.6	3183.7	2995.6
前年同月比(%)	144.7	122.8	82.8	79.1	81.0	109.6	147.9	137.2	126.1	120.8	117.2	108.3	60.9	44.1	48.4
G.21 製造業品(10億円)	5102.4	4909.2	5229.1	4535.8	5363.6	4906.1	5450.2	5636.9	5622.6	5804.3	6156.6	6429.7	6234.9	5591.9	5714.2
前年同月比(%)	26.1	23.3	27.5	19.8	20.8	9.4	27.1	27.6	29.4	30.5	31.0	42.0	22.		